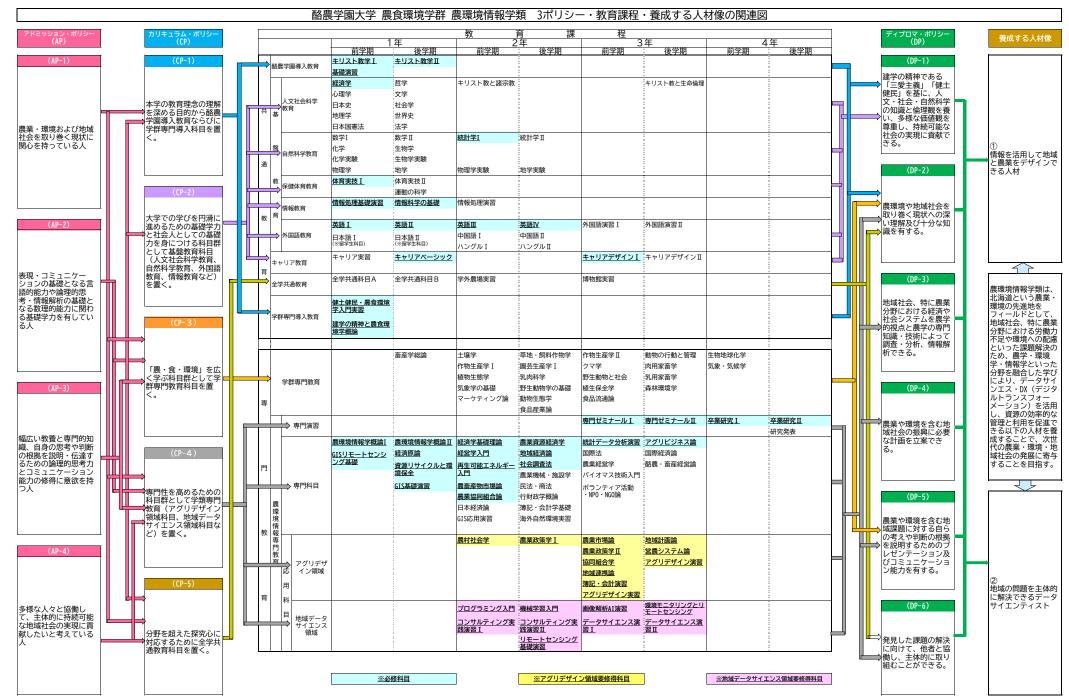
# 設置の趣旨等を記載した書類

# 資料目次

貸料1	農境境情報字類 3ボリシー・教育課程・養成する人材像の関連図	P. 2
資料2	農環境情報学類 カリキュラム系統図 (履修年次配当表)	P. 3
資料3	酪農学園大学 農食環境学群履修規程	P. 4
資料4	酪農学園大学農食環境学群履修規程 別表 I • Ⅱ ·································	P. 11
資料5	農環境情報学類 カリキュラムマップ	P. 16
資料6	農環境情報学類 履修モデル	P. 18
資料7	教育実習生受入承諾書	P. 20
資料8	酪農学園大学と洞爺湖町との地域総合交流に関する協定書	P. 21
資料9	マレーシア・サバ大学と酪農学園大学との学術総合交流協定書	P. 22
資料 10	酪農学園大学と内蒙古民族大学との学術交流協定書	P. 29
資料 11	学校法人酪農学園職員就業規則(一部抜粋)	P. 30
資料 12	農環境情報学類 授業時間割表	P. 31
資料 13	学術雑誌一覧(農環境情報学類)	P. 33
資料 14	酪農学園大学教授会規程	P. 40
資料 15	酪農学園大学自己点検・評価運営委員会規程	P. 44
資料 16	酪農学園大学自己点検・評価実施専門委員会規程	P. 46
資料 17	学校法人酪農学園 I R規程	P. 48
資料 18	酪農学園大学教学 I R委員会規程	P. 50
資料 19	酪農学園大学外部評価実施規程	P. 52
資料 20	酪農学園大学教職員人材育成の目標・方針	P. 54
資料 21	酪農学園大学FD委員会規程 ······	P. 55
資料 22	酪農学園大学FD活動方針	P. 57
資料 23	学校法人酪農学園職員研修規程	P. 58
資料 24	酪農学園大学就職委員会規程	P. 60



- 設置等の趣旨(資料)-2-

#### 農環境情報学類 カリキュラム系統図(履修年次配当表)

					1年				2年				3年				年	
			前学期	単位	後学期	単位	前学期	単位	後学期	単位	前学期	単位	後学期	単位	ī 前学期	単位	後学期	
再交 5	典学區	園導入教育	キリスト教学 I	2	キリスト教学Ⅱ	2												
BB F	辰子四	<b>副等八</b> 叙目	基礎演習	1														
			経済学	(2)	哲学	2	キリスト教と諸宗教	2					キリスト教と生命倫理	2				
			心理学			2	1 S F I I INCEPTION	-					1 7711 3/2 2 11 11 11 11	<u> </u>				
	٦, ۲	文社会科学教育	日本史	2		2							<del>                                     </del>	-				_
		入江五行于扶白														-		_
			地理学	2		2												
	_		日本国憲法	2		2												
			数学I	2	数学Ⅱ	2	統計学I	2	統計学Ⅱ	2								
基	ه کا	然科学教育	化学	2	生物学	2												
盤	:   ¤ /	於 <del>竹十丁</del> ───────	化学実験	1	生物学実験	1												
教	τ		物理学	2	地学	2	物理学実験	1	地学実験	1								
自育			体育実技 I		体育実技Ⅱ	1		<u> </u>	533404									
	保保	建体育教育	FHXXI		運動の科学	2							<del>                                     </del>					_
₹	-		k± +0 hn rm ++ r++ >> 22	•				-										_
	情幸	吸教育	情報処理基礎演習	U	情報科学の基礎	(2)	情報処理演習	1										
Ī																		
			英語 I		英語Ⅱ		英語Ⅲ	_	英語IV		外国語演習 I	2	外国語演習 Ⅱ	2	ļ			
	外国	国語教育	日本語 I (※留学生科目)	2	日本語Ⅱ(※留学生科目)	2	中国語 I	2	中国語Ⅱ	2								
							ハングル I	2	ハングルⅡ	2								
			キャリア実習	1	キャリアベーシック	1					キャリアデザインI	1	キャリアデザインⅡ	1				_
1+	ヤリブ	ア教育		Ė										Ė				_
_			全学共通科目A	2	全学共通科目B	2	学外農場実習*				博物館実習*	3	<del>                                     </del>	_	+			—
全:	学共道	<b>通教育</b>	エテス地行口ハ	-	エナス地行口し		丁/バ成物大日で				けい知大日本	J		-	+			_
<u> </u>			ht   ht = # 4 m   4 / 2 =															_
学	群専門	門導入教育	健土健民・農食環境学入門実習											<u> </u>				
1.,			建学の精神と農食環境学概論	2														
					畜産学総論	2	土壌学	2	草地・飼料作物学	2	作物生産学Ⅱ	2	動物の行動と管理	2	生物地球化学	2		
							作物生産学 I	2	園芸生産学 I	2	クマ学	2	肉用家畜学	2	気象・気候学	2		
							植物生態学	2	乳肉科学	2	野生動物と社会	2	乳用家畜学	2				
字#	群専門	門教育			+		気象学の基礎	2	野生動物学の基礎	2	植生保全学		森林環境学	2				_
							マーケティング論	_			食品流通論	2	***************************************					_
				-		_	マーフティンジ語		動物生態学		及印》心理論	2		-		-		_
_				-		-			食品産業論	2			<del></del>	_				
		専門演習									専門ゼミナール I	(2)	専門ゼミナールⅡ	(2)	卒業研究 I	(2)	卒業研究Ⅱ	
		137 300 11															研究発表	
			農環境情報学概論I	2	農環境情報学概論Ⅱ	2	経済学基礎理論	2	農業資源経済学	2	統計データ分析演習	1	アグリビジネス論	2				
			GISリモートセンシング基礎	2	経済原論	2	経営学入門	2	地域経済論	2	国際法	2	国際経済論	2				
Ā					資源リサイクルと環境保全			2			農業経営学		酪農・畜産経営論	2				
,					GIS基礎演習		農畜産物市場論	2		2	ポランティア活動・NPO・NGO論	2	HAZZ ELIZETZENIO					_
農	<u> </u>	専門科目			UI3至從灰目			_		2			-	-				_
環	i			-		_	農業協同組合論	2			バイオマス技術入門	2	<del> </del>	-				
児	5						日本経済論	_	行財政学概論	2								
:   情	i						GIS応用演習	1	簿記・会計学基礎	2								
報	<u> </u>								海外自然環境実習*	1								
専							農村社会学	2	農業政策学 I	2	農業市場論	2	地域計画論	2				
門											農業政策学Ⅱ	2	営農システム論	2	1			
教	5				1		+				協同組合学	2	アグリデザイン演習	1				_
育	一応	アグリデザイン領域			+		+				地域連携論	2	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	_	<del>1</del>			_
	用			-								1		-	-			_
	科										簿記・会計演習	1			-			
	目										アグリデザイン実習*	1						
		地球ニーカサイエン					プログラミング入門		機械学習入門		画像解析AI演習		環境モニタリングとリモートセンシング					
		地域データサイエン  ス領域				_	コンサルティング実践演習 I	2	コンサルティング実践演習Ⅱ	2	データサイエンス演習 I	2	データサイエンス演習Ⅱ	2				
		100000				1			リモートセンシング基礎演習	2								
ブルー		け・太字は必修科目、黄	-  色網掛けはアグリデザイン領:	域要修	<b>8得科目、ピンク網掛けは地域デ</b>	<u>ータ†</u>	ナイエンス領域要修得科目、*!	は集中							-			_
-								1										
			教職入門	2	教育原理	2	特別支援教育論	2	教育課程論	2	特別活動論	2	教育社会学	2	教育実習(中・高1免)	5	教職実践演習(中・高15	<del>-</del>
			INMAN I	-			教育方法・ICT活用論		教育相談論	2	農業科教育法 I					3	アペルペルスルペー( 下・向   )	76.
				-	教育心理学			_				2		_		5		
		-					生徒・進路指導論	2	地誌	2	職業指導I	2	道徳教育指導論	2	-			
***				1	1		1	1	1		141 ヘム ハロム(株本)十 エ	2	1 HB 245 (1 45-75) + T	1 2	1	1		
職課	程教育	=									社会科・公民科教育法 I	2		2				
職課	程教育	∃				-						2		2				_

## 酪農学園大学農食環境学群履修規程(改正案)

(目的)

第1条 この規程は、酪農学園大学学則(以下「学則」という。)第29条の規定に基づき農食環境学群の履修等に関する事項を定めることを目的とする。

#### (授業科目)

- 第2条 授業科目及び単位数並びに開講年次は、別表 I 「授業科目履修年次配当表」のとおりと する。
- 2 授業科目履修年次配当は、やむを得ない事情で変更することがある。

(授業)

第3条 授業は、講義、演習、実験、実習若しくは実技のいずれかにより、又はこれらの併用により行う。

#### (卒業の要件)

第4条 卒業の要件を満たすには、学則第13条に定める修業年限以上在学し、別表Ⅱ「卒業必要単位数」による単位を修得しなければならない。

#### (進級認定)

第5条 2年次終了時において、卒業必要単位数に算入される科目で、次の単位を修得した者については、教授会の議を経て、上級年次への進級を認定する。

循環農学類 食と健康学類(管理栄養士コース除く) 環境共生学類 農環境情報学類	2年次	62単位以上
--	-----	--------

食と健康学類管理栄養士コースは、1~3年次各終了時において、卒業必要単位数に算入される科目で、次の単位を修得した者については、教授会の議を経て、上級年次への進級を認定する。

	1年次	1年次に開講する全ての必修科目数 (合計27科目) のうち、23科目以上修得
食と健康学類 管理栄養士コース	2年次	2年次までに開講する全ての必修科目数 (合計46科目) のうち、44科目以上修得
	3年次	3年次までに開講する全ての必修科目数 (合計66科目)のうち、64科目以上修得

2 前項に定める要件を満たせない者は留年とし、同一学年で2回留年となった者には、学生担当教員(アドバイザー又は研究室指導教員)と協議した上で、学群長より退学勧告をすることがある。ただし、休学による留年は対象としない。

#### (必修科目)

- 第6条 必修科目とは、修得しなければ卒業を認められない授業科目をいう。
- 2 必修科目の単位は、他の授業科目の単位をもって代えることはできない。
- 3 必修科目は、所定の年次において履修しなければならない。
- 4 所定の年次において未修得となった必修科目は、次年度に他の授業科目に優先させて履修しなければならない。

#### (選択科目)

- 第7条 選択科目とは、必修科目以外の授業科目をいう。
- 2 卒業に必要な単位数を満たすために、必修科目に加えて選択科目の単位を修得しなければな

らない。

(履修登録及び履修)

- 第8条 履修しようとする授業科目は、指定期間内に教育センター教務課に指定された方法により登録手続きをしなければならない。
- 2 履修登録をしない者は、修学の意志がないものとみなす。
- 3 同一時間に2科目以上履修することはできない。ただし、履修すべき科目の時間割(集中授業、補講を含む)が重複する場合は、教育センター教務課に申し出なければならない。
- 4 同一年度に同一の授業科目を重複して履修登録することはできない。ただし、卒業年次の後 学期に限り、当該年度の前学期に未修得となった授業科目が後学期にも開講される場合は、後 学期履修登録変更時において、再度履修登録することができる。
- 5 既に単位を修得した授業科目は、履修することはできない。ただし、編入学者が教職課程の 教科に関する専門教育科目を履修する場合は、その限りではない。
- 6 上級年次に配当された授業科目は、原則として履修することはできない。ただし、留年になった者が次年次配当の選択科目(実験・実習を除く。)を履修する場合は、その限りではない。
- 7 食と健康学類管理栄養士コースは、前項ただし書きの定めによらず、留年になった者は、次 年次配当の必修科目(実験・実習を除く。)を履修することができる。この場合、半期の履修 科目の上限は、前年度までの未修得科目数を含む10単位までとする。
- 8 クラス別編成になっている授業科目は、指定されたクラスの授業時間割表に従って履修しなければならない。
- 9 礼拝の時間に授業科目を履修することはできない。
- 10 履修登録した以外の授業科目を聴講することはできない。
- 11 履修登録した以外の授業科目を履修し、試験に合格しても単位は認めない。
- 12 履修は入学時に示した授業科目履修年次配当表による。従って、下級年次から教育課程が変更になった場合、振替可能な授業科目以外の新しい授業科目を履修することはできない。

(履修制限及び開講取り消し)

- 第9条 1年次において、年間48単位、1学期につき26単位を超えて履修することはできない。 2年次以降において、年間46単位、1学期につき24単位を超えて履修することはできない。
- 2 学外農場実習、博物館実習及び教職課程教育科目は履修制限から除外する。
- 3 第22条第4項に該当する学業成績良好な学生は、同項に定める単位数を上限とする。
- 4 履修者数が10名未満の授業科目は、当該年度の開講を取り止め、隔年開講とする場合がある。
- 5 そのほかに履修を制限する場合がある。

(他学類の授業科目の履修)

第10条 他学類科目の履修方法等については、「酪農学園大学他学類授業科目履修規程」に定める。

(他大学等で修得した単位の取扱い)

第11条 他大学等で修得した単位の取扱いについては、別に定める。

(履修授業科目の変更)

- 第12条 履修授業科目の変更は、次の事由が発生した場合、その都度認める。
  - 受業時間割表に変更があった場合。
  - ② 履修登録内容に不備があった場合。
  - ③ その他やむを得ないと認められる場合。

(授業時間)

- 第13条 授業時間の1時間の単位は45分とする。
- 2 授業時間は、次の時限に区分する。

時限	時間	時限	時間
1	9時00分 ~ 9時45分	7	14時40分 ~ 15時25分
2	9 時45分 ~ 10時30分	8	15時25分 ~ 16時10分
3	10時40分 ~ 11時25分	9	16時20分 ~ 17時05分
4	11時25分 ~ 12時10分	10	17時05分 ~ 17時50分
5	13時00分 ~ 13時45分	11	18時 分 ~ 18時45分
6	13時45分 ~ 14時30分	12	18時45分 ~ 19時30分

- 3 授業時間割表は、学年の始めに定める。
- 4 11、12時限目は、主として補講を実施する。

#### (試験)

- 第14条 授業科目の単位を認定するための試験を行う。
- 2 試験は、毎学期1回以上行うことを原則とする。
- 3 試験は、平常試験及び定期試験並びに追試験とする。
- 4 試験は、筆答試験又はレポート等担当教員が適当と認める方法によって行う。
- 5 実験、実習及び演習等にあっては、その成績考査をもって試験に代えることができる。

#### (平常試験)

第15条 平常試験とは、授業科目担当教員が必要に応じて、随時行う試験をいう。

#### (定期試験)

- 第16条 定期試験とは、学期末に行われる試験をいう。
- 2 定期試験は、原則として前学期は7月下旬から8月上旬、後学期は1月下旬~2月上旬に行 う。
- 3 試験時間は、原則として60分とする。

#### (追試験)

- 第17条 追試験は、やむを得ない事由で定期試験を受けることのできなかった者に対して行う試験をいう。
- 2 追試験は、原則として次の場合に認める。
  - (1) 第25条第1項の規定(公認欠席)により受験不可能になった場合(証明する書類を添付)
  - (2) 公認欠席の対象ではない病気・怪我により受験不可能になった場合(医師の診断書、法定感染症病状証明書、医療機関受診証明書又は治療費領収書を添付(受診日又は入院療養等に要した期間が試験日を含む証明書であること。ただし、治療領収書の場合は受診日のみ有効))
  - (3) 交通機関の遅延・事故により受験不可能になった場合(遅延証明書又は運休証明書を添付)
  - (4) 就職試験により受験不可能になった場合(試験の日時を証明する書類を添付)
  - (5) その他災害等やむを得ない事由により受験不可能になった場合(証明する書類を添付)
- 3 追試験を受験しようとする者は、定期試験後7日以内に、試験欠席届を教育センター教務課に提出し、許可を得なければならない。
- 4 追試験は、定期試験後10日以内に実施する。この期間に受験できない場合は、原則として受験資格を失う。
- 5 追試験を許可された者は、追試験票の交付を受け、試験時に試験監督者にこれを提出しなければならない。

#### (試験時間割)

第18条 定期試験の時間割表は、開始10日以前に学生に告示する。

(受験資格)

- 第19条 受験資格は次のとおりとし、受験資格のない者は試験を受けることができない。
  - (1) 当該授業科目を履修登録していること。
  - (2) 講義科目については、授業時間総数の3分の2以上出席していること。
  - (3) 実験科目、実習科目、演習科目及び体育実技については、授業時間総数の5分の4以上 出席していること。
  - (4) 追試験については、追試験票の交付を受けていること。
  - (5) 学生証を所持していること。
  - (6) 当該学期の学納金を納付していること。又は学納金未納の場合は、納付についての確約 書が提出されていること。

(試験に関する注意)

- 第20条 受験中机上には、試験監督者が見やすい位置に学生証を置き、その他試験科目担当教員 が認めるもの以外は置いてはならない。
- 2 受験中は、携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ等の通信機能が付いた電子機器、 補聴器を除くイヤホン・ヘッドホン類は電源を切り、かばん等にしまうこと。
- 3 試験開始後20分を経過した後は、試験場に入場できない。
- 4 試験開始後25分間は、退場できない。
- 5 答案用紙に学類、学年、学籍番号、氏名の記入のないものは無効とする。
- 6 試験場では、試験監督者の指示に従わなければならない。
- 7 試験を遠隔で実施する場合はこの限りではない。遠隔試験に関する注意事項は、第18条に定める定期試験の時間割表告示の際に通知する。
- 8 試験において不正行為をした者は、直ちに受験停止の上、学則第40条の規定により厳重な処分をする。

(成績)

- 第21条 授業科目の成績は、試験により決定する。
- 2 成績は、S、A、B、C、D及びP、Fの7種の評語をもって表示し、各成績評語基準は、 次項に示すとおりとする。ただし、第19条第2号及び第3号を満たせず受験資格のない科目は 「×」、編入学や入学前の既修得単位等の振替認定科目は「認」と表示する。また、「建学の 精神と農食環境学概論」、「健土健民・農食環境学入門実習」、「基礎演習」、「学外農場実 習」の評価は、P(合格)、F(不合格)の2種の評語で表示する。
- 3 成績評語基準は、次のとおりとする。
  - 合格 S(100~90点)、A(89~80点)、B(79~70点)、C(69~60点)
    - P (「建学の精神と農食環境学概論」、「健土健民・農食環境学入門実習」、「基礎演習」、「学外農場実習」の合格)

不合格 D (59点以下及び試験欠席)

- F (「建学の精神と農食環境学概論」、「健土健民・農食環境学入門実習」、「基礎演習」、「学外農場実習」の不合格)
- 4 学則第36条第1項により除籍となった者は、当該学期の履修成績を抹消する。

(GPA)

第22条 全履修科目の成績の平均値を表したGPA (Grade Point Average/グレード・ポイント・アベレージの略)は、各履修科目のグレード・ポイントに科目の単位数を乗じた値を全履修科目分合算し、その値を全履修科目の単位数の合計で除したものであり、以下の計算式によって算出する。

[(科目の単位数)×(その科目で得たグレード・ポイント)]の総和

GPA =

履修科目単位数の総和

2 評価ごとのグレード・ポイントは次のとおりとする。ただし、認とP、Fは対象外とする。

- S (100~90点) : 4.0 、A (89~80点) : 3.0 、B (79~70点) : 2.0
- C (69~60点):1.0、D (59点以下、試験欠席):0、×(受験不可):0
- 3 「建学の精神と農食環境学概論」、「健土健民・農食環境学入門実習」、「基礎演習」、「学外農場実習」及び教職課程教育科目は、GPA算出の対象外とする。
- 4 履修登録時において前年度のGPAが3.1以上の者は、年間50単位、1学期26単位を上限として履修することができる。
- 5 前項の規定は復学時においては、休学前直近年度のGPAを適用する。
- 6 2学期連続してGPAが1.0未満の者については、学生担当教員と連携のもと、学類長より指導・助言を行う。
- 7 3学期連続してGPAが1.0未満の者については、学生担当教員と協議した上で、学群長より 退学勧告を行う。
- 8 前項の規定により退学した者が、科目等履修生として履修した科目を算入して累積GPAが 1.0以上に改善し、再入学を願い出た場合には、教授会の議を経て、退学時の学年学期の次学期 に再入学を許可することができる。

#### (成績発表)

- 第23条 成績は、所定の方法をもって発表する。その他授業科目担当教員が必要に応じて成績を 発表する。
- 2 成績は、学生の保証人に通知する。

#### (欠席)

- 第24条 病気・怪我、交通機関の遅延・事故、就職活動、その他の理由で授業を欠席する場合は、「欠席届」(教育センター教務課に常備)を欠席する授業科目担当教員に届け出なければならない。
- 2 前項の欠席は、授業時間総数に算入する。

#### (公認欠席)

第25条 公認欠席は、次の場合に限り認められる。

	公認欠席に該当	首する事由	認定日数	申請期限
(1) 学外 で行われ る教育課 程		(専門ゼミナール I・・ ・Ⅱ、研究発表)	年間7授業日以内(本事由による公認欠席は1授業科目につき2回までとする。)	調査の初日(移 動日がある場合 は移動日)の7 日前まで
	イ 学外農場ま	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	年間14日以内	実習の初日(移動 日がある場合は 移動日)の7日 前まで
	習Ⅰ、臨床栄養	習	各年間7授業日以内(本事由による公認欠席は1授業科目につき2回までとする。)	実習の初日(移動 日がある場合は 移動日)の7日 前まで
	カー教職に関する実習	①教育実習 (事前打ち合わせ含 む。)	年間14日以内(遠隔地は前後各1日を加える。また実習校の都合で延長した場合の日数も加える。)	日がある場合は
		②介護等体験 (特別支援学校)	年間2日以内(遠隔地は前後 各1日を加える。)	実習の初日(移動 日がある場合は

				移動日) の7日 前まで
		③介護等体験 (社会福祉施設)	年間5日以内(遠隔地は前後 各1日を加える。)	実習の初日(移動 日がある場合は 移動日)の7日 前まで
(2) 課外活動	を代表して出場 イ 文化部等で する場合	が対学校試合等、大学 場する場合 が大学を代表して出席 はで会合に出席する場	<ul><li>※同一曜日の重複は認めない。</li><li>※準備、後片付け、見学会、</li></ul>	大会等の初日(移動日がある場合は移動日)の7日前まで
(3) その 他	ア 忌引き (2	親等以内の親族)	年間7授業日以内(本事由による公認欠席は1授業科目につき1回までとする。)	葬儀終了後7日以内
		全法(昭和33年法律 に基づく出席停止	学校保健安全法施行規則 (昭和33年文部省令第18号) 第19条に定める出席停止の期 間	登校許可が出た 日から5日以内

- 2 前項の公認欠席は、授業時間総数に算入しない。
- 3 第1項に該当する公認欠席は、次の手続きをしなければならない。
  - (1) 第1項の(1)の該当授業科目担当教員は、申請期限前に「區公認欠席願」を教育センター教務課に届け出なければならない。
  - (2) 第1項の(1)③に該当する公認欠席で、教育実習の事前打合わせについては、打合わせであることが分かる資料及び実習校からの証明書等を提出しなければならない。
  - (3) 第1項の(2)の該当団体は、申請期限前に「例公認欠席願」に「理由に関する資料」を添付し、団体顧問(本学教員)の認印を受けた後、教育センター学生支援課に届け出なければならない。
  - (4) 第1項の(3)アの公認欠席該当学生は、申請期限前に会葬礼状の写し又は保証人の証明書を持参の上、教育センター教務課に届け出なければならない。
  - (5) 第1項の(3)イの公認欠席該当学生は、申請期限前に医師の診断書、法定感染症病状証明書、医療機関受診証明書又は治療費領収書・薬の処方箋等を医務室に提出の上、学校医の証明後に教務課に届け出なければならない。
  - (6) 第1項の公認欠席該当学生は、所定の申請後、手続きを指定された部署の証印を受けた 公認欠席届を受け取り、欠席した授業科目担当教員に原則14日以内に届け出なければなら ない。
- 4 第1項の公認欠席の回数は、1つの授業科目において当該授業回数の3分の1を超えること ができないものとする。
- 5 第1項(1)及び(2)に該当する公認欠席は、原則定期試験期間を含むことができないものと する。
- 6 第1項の申請期限を過ぎた申請は、認めない。ただし、学生の自己都合によらない不可抗力 による理由の場合、認めることがある。

#### (改廃)

第26条 この規程の改廃は、教授会の議を経て、学長が決定する。

附 則 (2011年4月1日規程2011-5号)

この規程は、2011 (平成23) 年4月1日から制定・施行する。

附則

- 1 この規程は、2012 (平成24) 年4月1日から施行する。
- 2 規程第5条については、2011 (平成23) 年度入学生から適用する。 附 則
- 1 この規程は、2015 (平成27) 年4月1日から施行する。
- 2 2014(平成26)年度以前の入学生については、第2条第1項、第4条および第5条の適用 は、なお従前の規程による。

附則

- 1 この規程は、2016(平成28)年4月1日から施行する。
- 2 別表 I は、2015 (平成27) 年度入学生から適用し、2014 (平成26) 年度以前の入学生については、なお従前の規程による。

附則

この規程は、2016(平成28)年8月1日から施行する。 附 則 (2018年10月1日改正規程2018-26号)

この規程は、2018(平成30)年10月1日から施行する。 附 則 (2020年4月1日改正規程2020-5号)

- 1 この規程は、2020年4月1日から施行する。
- 2 別表 I 及び別表 II は、2019年度以前の入学者については、なお従前の規程による。 附 則 (2020年12月17日改正規程2020-44号)
- 1 この規程は、2021年4月1日から施行する。
- 2 第2条第1項、第4条、第5条、第8条第7項、第9条、第21条及び第22条の規定は、2021年 度入学生から適用し、2020年度以前の入学生については、従前の規程による。
- 3 別表 I、別表 II は、2021年度入学生から適用し、2020年度以前の入学生については、従前の 規程による。

附 則 (2021年3月11日改正規程2020-49号)

- 1 この規程は、2021年4月1日から施行する。
- 2 第25条の規程は、2021年度入学生から適用し、2020年度以前の入学生については、従前の規 程による。

附 則 (2022年1月13日改正規程2021-218号)

- 1 この規程は、2022年4月1日から施行する。
- 2 第22条の規定は、2021年度入学生から適用し、2020年度以前の入学生については、従前の規 程による。
- 3 別表 I 及び別表 II は、2020年度以前の入学生については、従前の規程による。 附 則
- 1 この規程は、2026年4月1日から施行する。
- 2 第5条、第21条及び第22条第3項並びに第25条第1項第1号の規定は、2026年度入学生から 適用し、2025年度以前の入学生については、従前の規程による。
- 3 別表Ⅰ及び別表Ⅱは、2025年度以前の入学生については、従前の規程による。

## 【別表 I 】授業科目履修年次配当表 農環境情報学類

				10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1		1	年			3	年	4:	年
	禾	斗目区分	修得 単位	科目名	単位 数	前学期	後学期	前学期	後 学	前学期	後 学 期	前学	後 学 期
						期	期	期	期	期	期	期	期
				基礎演習	1	2							
	酪鷐	農学園導入教育	5単位	キリスト教学 Ι	2	2							
				キリスト教学Ⅱ	2		2						] 
				キリスト教と諸宗教	2			2					
				キリスト教と生命倫理	2						2		
				哲学	2		2						
				心理学	2	2	<u></u>						ā
				文学	2		2						
		人文社会科学	6単位	<del></del> 社会学	2		2						
		人文社会科学 教育	6単位 以上	日本史	2	2							
				世界史	2		2						Ī
				<u> </u>	2	2							
				法学	2		2						ļ
				日本国憲法	2	2						ļ	ļ
					2	2							
	}			数学Ⅰ	2	2				<del>                                     </del>			
				<u>数于                                    </u>	2		2						
				統計学Ⅰ	2			2					ļ
					2				2				ļ
				生物学	2		2						
			6単位	生物学実験	1 1		3						
		自然科学教育	6単位 以上	化学	2	2							
	#			<u>                                     </u>	1	3							
共	基盤				2	2							ļ
共通教育	教			物理学実験	1	<u>-</u>		3					
谷音	育			地学	2		2						ā
[]					1				3				
	ŀ			運動の科学	2		2						
		保健体育教育	2単位 以上	体育実技 I	1	2							
			以上	体育実技Ⅱ	1		2						
	ľ			情報科学の基礎	2		2						
		情報教育	3単位 以上	情報処理基礎演習	1	2						·	<u></u>
			以上	情報処理演習	1	<u>-</u>		2				ļ	
				英語 I	2	2		-					
				英語Ⅱ	2	h	2	h		ļ			
				<b>英語Ⅲ</b>	(2)			2				ļ	
				英語IV	2	ļ			2			ļ	T
				外国語演習 I	2	 				2		f	<u></u>
		A 모르바 <del>스</del>	8単位	外国語演習Ⅱ	2						2	·····	D
		外国語教育	8単位 以上	中国語 I	2	 		2				ļ	
				中国語Ⅱ	2				2				
				ハングル I	2	<u></u>		2		<b>.</b>		<u> </u>	
				ハングルⅡ	2				2	<b></b>			
				日本語 I (留学生科目)	2	2							
				日本語Ⅱ(留学生科目)	2		2						
				キャリアベーシック	1		2						
	_	ヒャリマ教会	2単位	キャリアデザイン [	1					2			
	キャリア教育	以上	キャリアデザインⅡ	1	[				<u> </u>	2	<u> </u>		
		<u></u>		キャリア実習	1	3							
Ш				十ヤリア長笛		3							<u> </u>

【別表 I 】授業科目履修年次配当表 農環境情報学類

			15.00			]:	年	L	年		年	J	年
	科	目区分	修得 単位	科目名	単位 数 数	前学期	後学期	前学期	後 学 期	前学期	後 学 期	前学期	後 学 期
				全学共通科目A	2	2	, 43	743	, 43	743	, 43	743	,,,,
#	_	<b>公</b>		全学共通科目B	2		2						
通	Ξ	È学共通教育		博物館実習	3					9			
共通教育				学外農場実習	4			12					
Ħ	学彩	<b>其</b> 專門導入教育	3単位	健土健民・農食環境学入門実習	1	3							
	丁位	+寺门寺八秋月	3丰四	建学の精神と農食環境学概論	2	2							
				畜産学総論	2		2						
				草地・飼料作物学	2				2				
				動物の行動と管理	2						2		
				肉用家畜学	2						2		
			l	乳用家畜学	2						2		
			地域	土壌学	2 2			2					
			デガ	作物生産学Ⅰ	2			2					
			地域データサイアグリデザィ	作物生産学Ⅱ	2					2		ļ	
			サザ	園芸生産学 I	2				2			ļ	
			イイ	乳肉科学	2				2				
			ン領	野生動物学の基礎	2				2				
			イエンス領域は、イイン領域は12	動物生態学	2				2				
			域は	クマ学 	2					2			ļ
			は ½	野生動物と社会	2					2			
			4 単	植物生態学	2			2					
			単以位	気象学の基礎	2			2					
			は14単位以上-2単位以上	植生保全学	2					2			
			上	森林環境学	2						2		
				生物地球化学	2							2	
専門				気象・気候学	2							2	
門   教				マーケティング論	2			2					
教 育				食品産業論	2				2				
				食品流通論	2					2			
				専門ゼミナール エ	2					2	<u> </u>		
		専門演習	8単位 以上	専門ゼミナールⅡ	2						2		
		守门澳首	以上	卒業研究 I	2 2							2	า
				卒業研究Ⅱ 研究発表	2								2 2
	-			・ 開環境情報学概論 I		2							
	農		地域	展場場所報子概論Ⅱ  農環境情報学概論Ⅱ	2 2		2					ļ	
	環		・ 域ア デク	底塊塊			۷	2				<b>.</b>	
	境			農業資源経済学	2 2				2			ļ	
	胡胡		l サギ	歴来見が経月子  統計データ分析演習	1				<u></u>	2		ļ	
	環境情報専門		イソイ	経済原論	2		2			۷		ļ	
	門		ンタ	経営学入門	2		L	2					
	教育	専門科目	- タサイエンス領域は39単位以上リデザイン領域は40単位以上	地域経済論	2				2			ļ	
	月		関域 d	資源リサイクルと環境保全	2		2					ļ	
			は 0	再生可能エネルギー入門	2			2					
			9 单	農業機械・施設学	2				2			ļ	
			単以	バイオマス技術入門	2 2					2		J	
			以上	GISリモートセンシング基礎	2	2		<b></b>				ļ	
			上	GIS基礎演習	1		2					J	

【別表 I 】授業科目履修年次配当表 農環境情報学類

								年		年	J	年	4年	
	Ŧ	斗目区	分	修得 単位	科目名	単位 数 数	前学期	後学期	前学期	後 学 期	前学期	後 学 期	前学期	後学期
					GIS応用演習	1	77.3	77.1	2	77)	77.1	נוא	741	747
				地	ボランティア活動・NPO・NGO論	2					2			
				域 <sub>ア</sub>	農畜産物市場論	2			2					
				ノグ	農業協同組合論	2			2					
				タデ	アグリビジネス論	2						2		
				リザイン	日本経済論	2			2					
				エン		2				2				
		専	門科目	地域データサイエンス領域は39単位以上アグリデザイン領域は40単位以上	民法・商法 国際法	2					2			
				領は	行財政学概論	2				2				
				以 4	社会調査法	2				2				
				3 <sup>0</sup>		2				2				
				単位	簿記・会計学基礎 国際経済論	2						2		
				位比	農業経営学	2 2					2			
				以上	酪農・畜産経営論	2						2		
	農				海外自然環境実習	1				3				
	農環境情報専門				農村社会学	2			2					
専	児				農業政策学 [	2				2				
専門教育	報				農業市場論						2			
<b></b>	専				農業政策学Ⅱ	2					2			
P	門		アグリ		協同組合学	2					2			
	教育		デザイン	19単位	地域連携論	2				<u></u>	2			
			領域		地域計画論	2						2		
			127.24		営農システム論	2				<u> </u>		2		
		r÷			営農システム論 簿記・会計演習	1				<u></u>	2			
		応田			アグリデザイン実習	1				 	3			
		用科目			アグリデザイン演習	1						2		
		目			プログラミング入門	2			2					
					機械学習入門	2				2				
					リモートセンシング基礎演習	2				2				
			地域デー		画像解析AI演習	2				ļ	2			
			型域テータサイエ	18単位	環境モニタリングとリモートセンシング	2				 		2		
			ンス領域		コンサルティング実践演習 I	2			2					
					コンサルティング実践演習Ⅱ	2				2				
					データサイエンス演習 [	2				<b></b>	2			
					データサイエンス演習 II	2				ļ		2		
					教職入門	2	2					_		
					教育原理	2		2		ā				
					数育心理学	2		2						
					特別支援教育論	2			2					
					教育方法・ICT活用論	2			2					
					生徒・進路指導論	2			2					
		教職	課程教育		教育課程論	2				2				
		27.1.74			教育相談論	2				2				
					地誌	2				2				
					特別活動論	2			I		2			
					農業科教育法 [	2					2			
					農業科教育法Ⅱ	2						2		
					職業指導I(農業)	2				ļ	2	_		
<u> </u>					144/NJロサ 1 (IX本)					<u> </u>			L	

【別表 I 】授業科目履修年次配当表 農環境情報学類

				1:	年	2	年	31	年		年
科目区分	修得 単位	科目名	単位 数	前学期	後 学 期	前学期	後 学 期	前学期	後 学 期	前学期	後 学 期
		職業指導Ⅱ(農業)	2						2		
		社会科・公民科教育法 I	2					2			
		社会科・公民科教育法Ⅱ	2						2		
		社会科・地理歴史科教育法Ⅰ	2					2			
		社会科・地理歴史科教育法Ⅱ	2						2		
教職課程教育		教育社会学	2						2		
		総合的な学習の時間の指導法	2						2		
		道徳教育指導論	2						2		
		教育実習(中・高1免)	5							5	
		教育実習(高1免)	3							3	
		教職実践演習(中・高1免)	2								2

#### 備考

- 1 . 単位数の〇数字は必修科目を示す。
- 2 . 開講年次欄の数字は週当たりの授業時間数を示す。
- 3 . 科目区分欄の単位数は修得すべき単位数を示す。
- 4 . 共通教育は「酪農学園導入教育」5単位、「基盤教育」より、人文社会科学教育6単位以上、自然科学教育6単位以上、保健体育教育2単位以上、情報教育3単位以上、外国語教育8単位以上、「キャリア教育」より2単位以上、「学群専門導入教育」より3単位を含む、合計35単位以上を修得しなければならない。
- 5.. 外国語教育の中国語、ハングルは I を履修中または修得済みでなければ II の履修は認められず、 I が「×」もしくは「D」の場合、後学期の II の履修を認めない(取消とする)。
- なお、「日本語 I ・ 日本語 I 」は外国人留学生用の科目である。外国人留学生は、「日本語 I ・ 日本語 I 」の4単位を修得しなければならないが、日本語が一定の能力に達していると認められる場合は履修を免除することがある。
- 6. 「学群専門教育」は、アグリデザイン領域を選択した場合は12単位以上、地域データサイエンス領域を選択した場合は14単位以上を修得しなければならない。
- 7. 「専門演習」は8単位以上を修得しなければならない。
- 8.「専門科目」は、アグリデザイン領域を選択した場合は40単位以上、地球データサイエンス領域を選択した場合は39単位以上を修得しなければならない。
- 9. 「応用科目」はいずれかの領域を選択の上、領域の開講科目を全て修得しなければならない。
- 10. 「専門教育」は6~9の要件を満たし、79単位以上を修得しなければならない。
- 11. 「科目区分をまたがって修得すべき単位数」として10単位以上修得しなければならない。共通教育、専門教育において、修得すべき単位数を超える単位数が該当する。
- 12. 自由科目は、他学群他学類科目および他大学等互換科目とする。科目区分をまたがって修得すべき単位数として10単位まで卒業に必要な単位数に算入することができる。
- 13. 「研究発表」は、「卒業研究Ⅰ」を修得しなけれ ば履修を認められない。
- 14. 教職課程教育の修得単位は卒業に必要な単位数には算入しない。
- 15. 卒業に必要な単位数、各科目区分の単位数を満たした上で、124単位以上である。

## 【別表Ⅱ】(卒業必要単位数)

農環境情報学類 アグリデザイン領域

		科目区分	修得すべき 最低単位数	科目区分をまたがって 修得すべき最低単位数
	酪農学園導	入教育	5単位	
		人文社会科学教育	6単位	
		自然科学教育	6単位	
	基盤教育	保健体育教育	2単位	
共通教育		情報教育	3単位	
六旭扒月		外国語教育	8単位	
	キャリア教	育	2単位	
	全学共通教	育		
	学群専門導	入教育	3単位	10単位
		小計	35単位	
	学群専門教	育	12単位	
		専門演習	8単位	
専門教育	農環境情報	専門科目	40単位	
TI JAH	専門教育	アグリデザイン領域 応用科目	19単位	
		地域データサイエンス領域		
		小計	79単位	
		自由科目		
		総計		124単位

## 農環境情報学類 地域データサイエンス領域

		科目区分	修得すべき 最低単位数	科目区分をまたがって 修得すべき最低単位数	
	酪農学園導	入教育		5単位	
		人文社会科	学教育	6単位	
		自然科学教	育	6単位	
	基盤教育	保健体育教	育	2単位	
共通教育		情報教育		3単位	
六世狄月		外国語教育		8単位	
	キャリア教	育		2単位	
	全学共通教	育			
	学群専門導	入教育		3単位	10単位
			小計	35単位	
	学群専門教	育		14単位	
		専門演習		8単位	
専門教育	農環境情報	専門科目		39単位	
선) JVH	専門教育	応用科目	アグリデザイン領域		
		//U/D111口	地域データサイエンス領域	18単位	
			小計	79単位	
			自由科目		
		総計		124単位	

				長塚児情報子親 刀	<u>ر ر</u>	1 1 1						DP達成のために	1910主文 551日
	科目	目区分	修得单位	科目名	開講学年	必修	一	精三健基社学理多を続ので で主候人自調養価しなに。 で主候人自調養価しなに。 が開発し、社員 では、社員 では、社員 では、社員 では、社員 では、社員 では、社員 では、社員 では、社員 では、社員 では、社員 では、社員 では、社員	り巻く現状へ の深い理解及 び十分な知識 を有する。	3. 地域社 会、特に農業 分野における	社会の振興に	課題に対する	向けて、他者 と協働し、主 体的に取り組 むことができ る。
	酪農学	学園導入教育	5単位	基礎演習 キリスト教学 I	1前 1前	必修 必修	1 2	0					0
	ппис	(1) (1) (1) (1)	7	キリスト教学Ⅱ	1後	必修	2	0					
				キリスト教と諸宗教	2前	選択	2	0					
				キリスト教と生命倫理 哲学	3後 1後	選択 選択	2	0					
				<u>ロナ</u>  心理学	1前	選択	2	0					
			6	文学	1後	選択	2	0					
		人文社会	単 位	社会学	1後	選択	2	0					
		科学教育	以	日本史	1前	選択	2	0					
Ī			上	世界史 地理学	1後 1前	選択選択	2	0			l		
Ī				法学	1後	選択	2	0					
Ī				日本国憲法	1前	選択	2	0					
Ī				経済学	1前	必修	2	0	0				
Ī				数学 I 数学 II	1前 1後	選択選択	2	0			<u> </u>		
Ī				統計学Ⅰ	2前	必修	2	0					
Ī			,	統計学Ⅱ	2後	選択	2	0					
			6   単	生物学	1後	選択	2	<u> </u>					
共		自然科学教育	位	生物学実験  化学	1後 1前	選択選択	1 2	0					
通教	基		以上	化学実験	1 <u></u> 1前	選択	1	0					
育	盤			物理学	1前	選択	2	0					
	教育			物理学実験	2前	選択	1	0					
				地学実験	1後  2後	選択選択	2 1	0					
			2344	運動の科学	1後	選択	2						0
		保健体育教育	2単位   以上	体育実技 I	1前	必修	1						0
				体育実技Ⅱ	1後	選択	1						0
		情報教育	3単位	情報科学の基礎 情報処理基礎演習	1後 1前	必修 必修	2			0			
		113 104 3741 3	以上	情報処理演習	2前	選択	1			Ö			
				英語 I	1前	必修	2	0				0	
				英語Ⅱ  英語Ⅲ	1後	必修 必修	2 2	0				0	
				英語IV	2前 2後	必修	2	0				0	
			8	外国語演習 I	3前	選択	2	Ö				Ö	
		外国語教育	単 位	外国語演習 Ⅱ	3後	選択	2	0				0	
			以	中国語 I	2前	選択	2	0				0	
			上	中国語 II  ハングル I	2後  2前	選択選択	2	0				0	
				ハングルⅡ	2後	選択	2	0	,			0	
				日本語 I (※留学生専用科目)	1前	選択	2	0					
_		L		日本語 II (※留学生専用科目) キャリアベーシック	1後 <b>1後</b>	選択 必修	2 ①	0				0	0
Ī	+	7*h	2単位	キャリアデザイン I	!1 <u>天</u> 3前	必修	1					0	0
Ī	キャリア	7 叙目	以 上 以 上	キャリアデザインⅡ	3後	選択	1					0	0
共通				キャリア実習	1前	選択	1		0		0	0	0
教				全学共通科目A 全学共通科目B	1前 1後	選択選択	2	0	0		l	0	0
育	全学共通	由教育		博物館実習(※学芸員資格取得科目)	3前	選択	3	<u> </u>				, j	
Ī				学外農場実習	2前	選択	4		0			0	0
	学群専門	門導入教育	3単位	健土健民・農食環境学入門実習 建学の精神と農食環境学概論	1前 1前	必修 必修	① ②	0	0				
			地	産子の精神と辰良環境子城論 畜産学総論	1後	選択	2		0				
			地域データサイアグリデザ.	草地・飼料作物学	2後	選択	2		0				
			- リ タデ	動物の行動と管理	3後	選択	2		0				
#			サザイ	肉用家畜学  乳用家畜学	3後 3後	選択選択	2		0				
専門	ᄣᄥᆂᆱ	旧本大士	・イエンス領域サイン領域は1	土壌学	31 <u>を</u> 2前	選択	2		0		l		
教	学群専門	门叙育	ス領域は	作物生産学 I	2前	選択	2		0				
育			は、	作物生産学Ⅱ	3前	選択	2		0				
			4位	園芸生産学 I 乳肉科学	2後  2後	選択選択	2		0				
Ī				乳肉科子  野生動物学の基礎	21友 2後	選択	2		0				
L			以一 上	動物生態学	2後	選択	2		0				
						. ,		:					

					長塚児用報子規 刀			`					ルア達成のために	
		科目	区分	修得位	科目名	開講学年	必修 / 選択	単位数	神である「三 愛主義」「健 土健民」を基		3. 地域社 会、特に農業 分野における 経済や社会シ	境を含む地域 社会の振興に 必要な計画を	課題に対する 自らの考えや 判断の根拠を 説明するため	課題の解決に 向けて、他者 と協働し、主 体的に取り組
	学群	等門:	掛育	タサイエンス領域は14単位アザイン領域は12単位以上	クマ学 野生動物と社会 植物生態学 気象学の基礎 植生保全学 森林環境学 生物地球化学 気象・気候学 マーケティング論 食品産業論 食品流通論	3前 3前 2前 2前 3前 3後 4前 4前 2前 2後 3前	選択 選択 選選 選選 選選 選選 選選 選選 選選 選選 選選 選 選 選	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		0 0 0 0 0 0 0				
			専門演習	8単位以上	専門ゼミナール I 専門ゼミナールII 卒業研究 I 卒業研究 I 研究発表	3前 3後 4前 4後 4後	必修 必修 必修 必修 選択	2 2 2 2 2		0 0	0 0 0	0 0	0 0 0 0	© © © O
専門教育	農環境情報専門教育		専門科目	鸄データサイエンス領域は39単、グリデザイン領域は40単位以	農環境情報学概論 I 農環境情報学概論 I 農環境情報学概論 I 経済学基礎理論 農業資源経済学 統計データ分析演習 経済原論 経営学入門 地域経済論 資源リサイクルと環境保全 再生可能エネルギー入門 農業機械・施設学 バイオマス技術入門 GISリモートセンシング基礎 GIS・日本とである。 のは、日本経済 農産を物市場論 農業協同組合論 アリビジネス論 日本経済論 民法・商法 国際法 行財政学概論 社会調査法 薄配、会計学基礎 国際経済常 国際経済常 国際経済常 国際経済管学 配農、畜産経営論 海外自然環境実習	1前 1後 2後 3前 2後 2前 2後 2前 2後 2前 20 3前 11前 11章 2前 2前 2前 20 20 31 20 20 31 20 20 31 20 20 31 31 20 20 20 31 31 20 20 31 31 20 31 20 31 31 20 31 31 31 31 31 31 31 31 31 31 31 31 31	必修修修修必必修修修修必必修修修修必必必必必必必必必必必必必必必必必必必必必	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0			0	0	0
		応用科	アグリ デザイン 領域	19単位以上	農村社会学 農業政策学 I 農業政策学 I 協同組合学 地域連携論 地域計画論 営農システム論 薄記・会計演習 アグリデザイン実習	2前 2後 3前 3前 3前 3前 3後 3後 3前 3前	選択必修 選択必修 選択必修 選択必修 選択必修 選択必修 選択必修 選択必修	2 2 2 2 2 2 2 2 1 1		0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0	0 0	0	000
		科目	地域データ サイエンス 領域	1 8 単位以上	アグリデザイン演習 プログラミング入門 機械学習入門 リモートセンシング基礎演習 画像解析AI演習 環境モニタリングとリモートセンシング コンサルティング実践演習 I コンサルティング実践演習 I データサイエンス演習 I データサイエンス演習 I	3後 2前 2後 3前 3後 2前 2後 3前 3後	選択必修 選択必修 選択必修 選択必修 選択必修 選択必修 選択必修 選択必修	1 2 2 2 2 2 2 2 2 2		0	O O O O O O O O	0	0 0 0	0 0 0 0

農環境情報学類 カリキュラム履修モデル (アグリデザイン領域)

				1 4	∓次			21	∓次			3:	年次			4£	F次		修得
			前学期	単位	後学期	単位	前学期	単位	後学期	単位	前学期	単位	後学期	単位	前学期	単位	後学期	単位	修得単位計
I			Oキリスト教学 I	2	○キリスト教学Ⅱ	2													
醉	震	学園導入教育(5)	<u>〇基礎演習</u>	1															- 5
			〇経済学	2	社会学	2													
		人文社会科学教育(6)	日本史	2	法学	2													10
	ľ	(0)	地理学	2															
<b>基</b>	& .				生物学	2	〇統計学I	2	統計学Ⅱ	2									6
教育	X T	保健体育教育(2)	〇体育実技 I	1	体育実技Ⅱ	1			7,501 3 =										2
女	F		○情報処理基礎	'	○情報科学の基	Ė	(本+D / M T C / C 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	1										+	┢
首	F	情報教育(3)	演習		礎		情報処理演習	1											4
		外国語教育(8) ————————————————————————————————————	○英語 I	2	○英語Ⅱ	2	○英語Ⅲ	2	○英語IV	2	0+-117=#								8
+	ヤ	リア教育(2)	キャリア実習*	1	〇キャリアベー シック	1					〇キャリアデザ イン I	1							3
全	学	共通教育					学外農場実習*	(4)											0
	±₽¥	转門導入教育(3)	<u>○健士健民・農食</u> 環境学入門実習	1															3
7	шт	·석( )석(()	〇建学の精神と農 食環境学概論	2															,
					畜産学総論	2	土壌学	2	乳肉科学	2	食品流通論	2							
学	群	轉門教育(12)					作物生産学 I	2	食品産業論	2									14
							マーケティング論	2											
											<u>〇専門ゼミナー</u> ル I	2	<u>○専門ゼミナー</u> ルⅡ	2	○卒業研究Ⅰ	2	○卒業研究Ⅱ	2	
	1	専門演習(8)															研究発表	2	10
			○農環境情報学 概論I	2	<u>○農環境情報学</u> 概論Ⅱ	2	<u>○経済学基礎理</u>	2	<u>〇農業資源経済</u> 学	2	<u>○統計データ分</u> 析演習	1	<u>〇アグリビジネ</u> <u>ス論</u>	2					
			OGISUE-FE	2	<u> </u>	2	<u>──</u> <u>○経営学入門</u>	2		2	農業経営学	2	砂曲 女立公坐	_					
			<u>ンシング基礎</u>	_	<ul><li>○資源リサイク</li><li>ルと環境保全</li></ul>	2	<u>○再生可能エネ</u> ルギー入門		<u>〇社会調査法</u>	2			調						-
亨	Ī	専門科目(40)			ルと環境保全 OGIS基礎演習	1	ルキー人門 〇農畜産物市場		民法・商法	2					必修科目3 選択科目1 修得				4
9 農	b		-		〇013奉献福日	'	<u>論</u> ○農業協同組合			2					1910				-
女 境	交景						論	2	行財政学概論									+	
文	青 -								簿記・会計学基礎										
専門教	子り女						●農村社会学	2	<u>●農業政策学Ⅰ</u>	2	●農業市場論	2	●地域計画論	2					
育											●農業政策学Ⅱ	2	<ul><li>●営農システム</li><li>論</li></ul>						
		アグリデザイン									●協同組合学	2	●アグリデザイ ン演習	1					19
		福域(19) 応用 科 目									●地域連携論	2							
		科 目									●簿記・会計演 <u>習</u>	1							
											●アグリデザイ ン実習	1							
		地域データサイ																	
		エンス領域																	
		修得単位数								<u> </u>			<u> </u>			1			
		科目 (35)	17		14		5		4		1			0	0			0	4
		(学群専門教育) (12)   (専門演習) (8)	0		0		6		4 0		2			2	2			0 4	1
1 315		(専門科目) (40)	4		7		10		12		3			4	0	-		0	4
門科			1								1		:						1
	相	(応用科目)(19)	0		0		2		2		10			5	0		(	0	Ľ.

※○;必修科目、●専門領域要修得科目、その他は選択科目、\*は集中授業 履修制限:1年次 年間48、半期26、2年次以降 年間46、半期24 ※学外農場実習は履修制限対象外科目 ※科目名にアンダーラインが付く科目は、主要授業科目である。

農環境情報学類 カリキュラム履修モデル(地域データサイエンス領域)

1 年次				2 ±	<b> 下次</b>		3年次				4年次				修得					
				前学期	単位	後学期	単位	前学期	単位	後学期	単位	前学期	単位	後学期	単位	前学期	単位	後学期	単位	修得単位計
	o at	*****		<u>〇キリスト教学 I</u>	2	○キリスト教学Ⅱ	2													
	拾辰	学園導入		<u>〇基礎演習</u>	1															- 5
		人文社会	科学教育	〇経済学	2	社会学	2													
		(6)	i	地理学	2	法学	2													8
1	Ħ.	自然科学		数学I	2	数学Ⅱ	2	〇統計学I	2	統計学Ⅱ	2									10
共	基盤教育	日於件子	<b>教</b> 月(0)			生物学	2													10
通教		保健体育	教育(2)	〇体育実技 I	1	体育実技Ⅱ	1													2
育	,	情報教育		〇情報処理基礎 演習	1	○情報科学の基 礎	2	情報処理演習	1											4
	-	外国語教	育(8)	○英語 I	2	○英語Ⅱ	2	○英語Ⅲ	2	O英語IV	2									8
1	<b>+</b> †	リア教育	(2)	キャリア実習*	1	〇キャリアベー シック	1					〇キャリアデザ イン I	1							3
₹	全学	共通教育	î					学外農場実習*	(4)											0
	14 TI		#L== (0)	<u>○健十健民・農食</u> 環境学入門実習	1															
OI.	子群	轉門導入	、教育(3)	〇建学の精神と農 食環境学概論	2															3
								土壌学	2	野生動物学の基礎	2	野生動物と社会	2	森林環境学	2	生物地球化学	2			
ė	学群	轉門教育	(14)					気象学の基礎	2			植生保全学	2							14
												<u>〇専門ゼミナー</u> ル I	2	○専門ゼミナー ルII	2	<u>○卒業研究 I</u>	2	○卒業研究Ⅱ	2	
		専門演習	(8)															研究発表	2	10
				〇農環境情報学 概論I	2	○農環境情報学 概論Ⅱ	2	○経済学基礎理 <u>論</u>	2	<u>〇農業資源経済</u> <u>学</u>	2	<u>○統計データ分</u> <u>析演習</u>	1	<u>Oアグリビジネ</u> ス <u>論</u>	2					
専				OGISリモートセ ンシング基礎	2	<u>○経済原論</u>	2	<u>〇経営学入門</u>	2	〇地域経済論	2	ボランティア活 動・NPO・NGO論	2	国際経済論	2					
門		±	(20)			○資源リサイク ルと環境保全	2	<u>〇再生可能エネ</u> ルギー入門	2	<u>〇社会調査法</u>	2	バイオマス技術 入門	2			_ 必修科目30	単化	t.		1
教力	喪眾竟青	専門科目	(39)			OGIS基礎演習	1	○農畜産物市場論	2	農業機械・施設 学	2					選択科目9章	单位	<b>以上</b>		39
3	報							○農業協同組合論	2											
F	専門教							GIS応用演習	1											
1	育	アグリ	ノデザイン																	
		領域	.,,,,																	0
		応 用 科						<u>●プログラミン</u> <u>グ入門</u>	2	●機械学習入門	2	●画像解析AI演 習	2	●環境モニタリン グとリモートセン シング	2					
		目地域を	データサイ ス領域(18)					●コンサルティ ング実践演習 I	2	●コンサルティ ング実践演習Ⅱ	2	●データサイエ ンス演習 I	2	●データサイエ ンス演習Ⅱ	2					18
										●リモートセン シング基礎演習	2									
	_	修得単位	政数																	
共通	教育	科目(35)		17		16		5		4		1		0		0		0	0	43
			門教育) (14)	0		0		4		2		4		2		2	_	0	0	14
		(専門演習		0		0		0		0		2		2		2	-	4		10
		(専門科		4		7		11		8		5		4		0		0		39
専門	4日	(応用科目     小計	日)(18)	0		23		24		6 20		16		4 12		0	-	0		18
		コープ		21		- 73		. /4		- 70						. 4		- 4	4	124

※○;必修科目、●専門領域要修得科目、その他は選択科目、\*は集中授業 履修制限:1年次 年間48、半期26、2年次以降 年間46、半期24 ※学外農場実習は履修制限対象外科目 ※科目名にアンダーラインが付く科目は、主要授業科目である。

## 教育実習生受入承諾書(一覧)

1. 教育実習の受入れに係る学群・学類 農食環境学群 農環境情報学類(仮称・設置構想中、入学定員予定数 80 人)

#### 2. 免許状の種類

中学校教諭一種免許状(社会) 高等学校教諭一種免許状(公民) 高等学校教諭一種免許状(農業)

教育実習の受入期間
 令和11年4月1日から

#### 4. 受入校一覧

No	高校名	受入可能人数 (人)	受入許可日
1	酪農学園大学附属 とわの森三愛高等学校	30	令和7年4月17日
2	北海道岩見沢農業高等学校	20	令和7年4月18日
3	北海道江別高等学校	15	令和7年4月21日
4	北海道大麻高等学校	15	令和7年4月18日

※上記のほか、江別市教育委員会より、江別市内の中学校において、教育実習生を受け入れていただける旨の承諾をいただいている。

## 酪農学園大学と洞爺湖町との地域総合交流に関する協定書

酪農学園大学と洞爺湖町は、相互に関心のある課題について交流を促進し、 協力関係を増進させるために本協定書を締結する。

#### 1 協定内容

- (1) 酪農学園大学は、洞爺湖町の自然環境の保全ならびに産業・文化・生活・観光・教育等の振興と発展に協力する。
- (2) 洞爺湖町は、酪農学園大学の教育・研究の振興と発展に協力する。
- (3) 具体的な協力内容、費用負担等については、別途協議するものとする。
- 2 協定の発効、有効期間および廃止
- (1) 本協定は、両機関の責任者の署名調印を持って発効し、調印日から 3 ヵ 年を有効期間とする。
- (2) 協定期間終了時に、一方もしくは両機関から本協定に関する変更の意思 表示がなければ、本協定は自動的に 3 ヵ年延長するものとし、その後もま た同様とする。
- (3) 一方もしくは両機関が本協定の廃止の必要を有した場合には、6ヵ月の 猶予をもって文書で通告することで本協定は廃止することができる。
- 3 本協定書は、各機関が一部ずつ保管するものとする。

2017 年 4月 7日

酪農学園大学長

洞爺湖町長

## **MEMORANDUM OF UNDERSTANDING**

## **BETWEEN**

## **UNIVERSITI MALAYSIA SABAH**



## AND

## **RAKUNO GAKUEN UNIVERSITY**



# THIS MEMORANDUM OF UNDERSTANDING (MOU) is made 28 September, 2021

#### BETWEEN

UNIVERSITI MALAYSIA SABAH, (hereinafter referred to as "UMS"), an institution of higher learning established under the Universities and University Colleges Act 1971 whose address is Jalan UMS, 88400 Kota Kinabalu, Sabah, Malaysia and shall include its lawful representatives and permitted assigns;

AND

RAKUNO GAKUEN UNIVERSITY (hereinafter referred to as "RGU"), an institution providing higher education with respect to the earth and humans, whose address is at 582 Bunkyodai-Midorimachi, Ebetsu, Hokkaido, 069-8501 Japan and shall include its lawful representatives and permitted assigns;

UMS and RGU hereinafter referred to singularly as "the Party" and collectively as "the Parties",

#### **WHEREAS**

- UMS is an established University which strives to enhance and strengthen its Α. academic cooperation and has taken various initiatives to complement its educational excellence. UMS has entered into various collaborative arrangements with other parties to enhance its academic cooperation.
- RGU is a private university which aims to cultivate competent human B. resources in the fields of agriculture, food science, environment and veterinary medicine, with respect to the earth and humans.
- C. The Parties are desirous of entering into the Memorandum of Understanding to declare their respective intentions and to establish a basis of co-operation and collaboration between the Parties upon the terms as contained herein.

#### HAVE REACHED THE FOLLOWING UNDERSTANDING:

#### ARTICLE I

#### **OBJECTIVE**

The Parties, subject to the terms of this Memorandum of Understanding and the laws, rules, regulations and national policies from time to time in force in each Party's country, will endeavour to strengthen and promote educational and academic exchange and cooperation between the Parties on the basis of equality and mutual benefit.

#### **ARTICLE II**

#### **AREAS OF CO-OPERATION**

- 1. Each Party will, subject to the laws, rules, regulations and national policies from time to time in force, governing the subject matter in their respective countires, endeavour to take necessary steps to encourage and promote cooperation in the following areas:
  - (a) Exchange of teaching and research personnel
  - (b) Exchange of adminstrative and other professional personnel
  - (c) Exchange of students including credit transfer
  - (d) Collaboration in research projects
  - (e) Exchange of academic publications, data and information
  - (f) Exchange of teaching and learning resources (electronic or otherwise)
  - (g) Any other areas of co-operation as agreed to by the Parties from time to time.

- 2. For the purpose of implementing the co-operation in respect of any area stated in paragraph 1, the Parties will enter into a legally binding agreement subject to terms and conditions as mutally agreed upon by the Parties including clauses on "protection of intellectual property rights", "confidentiality", "suspension" and "settlement of disputes" as contained in Annexure A1 of this MOU.
- RGU shall include backlinks to UMS website (http://www.ums.edu.my) on its
  official website and vice versa and it will not be deleted or deactivated within
  the period of this MOU.

#### ARTICLE III

#### FINANCIAL ARRANGMENTS

- 1. This MOU will not give rise to any financial obligation by one Party to the other.
- 2. Each Party will bear its own cost and expenses in relation to this MOU.

#### **ARTICLE IV**

#### EFFECT OF MEMORANDUM OF UNDERSTANDING

This MOU serves only as a record of the Parties' intentions and does not constitute or create, and is not intended to constitute or create, obligations under domestic or international law and will not give rise to any legal process and will not be deemed to constitute or create any legally binding or enforceable obligations, express or implied.

#### **ARTICLE V**

#### **NO AGENCY**

Nothing contained herein is to be construed so as to consititute a joint venture partnership or formal business organisation of any kind between the Parties or so to constitute either Party as the agent of the other.

#### **ARTICLE VI**

#### **ENTRY INTO EFFECT AND DURATION**

This MOU will come into effect on the date of signatures to the MOU and will remain in effect for a period of five (5) years. It will thereafter be automatically renewed every five years subsequently unless either university notifies its intention of termination at least 3 months prior to the expiration date.

#### **ARTICLE VII**

#### **NOTICES**

Any communication under this MOU will be in writing in the English language and delivered by registered mail to the address or sent to the electronic mail address or facsimile number of UMS or RGU, as the case may be, shown below or to such other address or electronic mail address or facsimile number as either Party may have notified the sender and shall, unless otherwise provided herein, be deemed to be duly given or made when delivered to the recipient at such address or electronic mail address or facsimile number which is duly acknowledged:

#### To Universiti Malaysia Sabah

Authorized Representative:

Vice-Chancellor

Address

6th Floor, Chancellory Building

Jalan UMS,

88400 Kota Kinabalu, Sabah

Malaysia.

Tel. No.

+ 06 088-320000 ext 1401

Fax. No.

2

+ 06 088-320217

#### To Rakuno Gakuen University

Authorized Representative:

President

Address

582, Bunkyodai-Midorimachi,

Ebetsu-Shi, Hokkaido

069-8501 Japan

Tel. No.

011-386-1111

Fax. No.

011-388-1214

#### **ARTICLE VIII**

#### **LANGUAGE**

This MOU to be executed in English only and each Party shall retain an original copy.

The Foregoing record represents the agreements reached between the UNIVERSITI MALAYSIA SABAH and RAKUNO GAKUEN UNIVERSITY JAPAN upon the matters referred to therein.

FOR
UNIVERSITI MALAYSIA SABAH

**FOR** 

**RAKUNO GAKUEN UNIVERSITY JAPAN** 

PROF. DATUK CHM. TS. DR. TAUFIQ YAP YUN HIN

IN HIN PROF. DR. OSAMU DOCHI

Vice-Chancellor

President

In the presence of;

ENCIK LUQMAN RIDHA ANWAR

Registrar Universiti Malaysia Sabah In the presence of;

PROF. DR. TAKAHIRO SONODA

Dean, College of Agriculture, Food and Environment

Sciences, Rakuno Gakuen University

Contact:

Institute For Tropical Biology and Conservation, Universiti Malaysia Sabah, Jalan UMS, 88400 , Kota Kinabalu, Sabah, Malaysia

Tel : (+6088) 213600 Fax : (+6088) 329246 Email : pejibtp@ums.edu.my Contact:

International Affairs Division Rakuno Gakuen University Extension Center 582, Bunkyodai-Midorimachi, Ebetsu, Hokkaido, 069-8501 Japan

Tel: +81-11-388-4132 Fax: +81-11-387-2805 Email: rg-iad@rakuno.ac.jp

Universiti Malaysia Sabah

Rakuno Gakuen University

## 酪農学園大学と内蒙古民族大学との

## 学術交流協定書

日本国・酪農学園大学と中華人民共和国・内蒙古民族大学(以下、両者を「機関」という)は、両機関の学術研究を中心とする交流を促進するために本協定を締結する。

#### 1. 協定内容

前文に掲げる交流とは、以下の内容を含むものとする。

- 1) 学術資料、刊行物および情報などを相互に提供する。
- 2) 教員と学生による相互交流事業を促進する。
- 3) 共同研究を行う。
- 4) セミナーや学術会議などの学術行事を開催する。

#### 2. 交流の実施

1.に掲げる諸交流は、両機関による協議および承認の後に実施される。

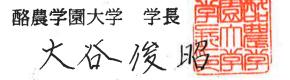
#### 3. 交流資金

- 1) 1.の 2)に掲げる交流に係る経費は、原則として派遣者側の機関が負担する。
- 2) 両機関は必要に応じて、経費負担に関する協議を行うこととする。

#### 4. 協定の発効、有効期間および廃止

- 1) 本協定は、両機関の責任者の署名調印をもって発効し、調印日から3ヵ年を有効期間とする。
- 2) 協定期間終了時に、一方もしくは両機関から本協定に関する変更の意思表示がなければ、本協定は自動的に3ヵ年延長するものとする。
- 3) 一方もしくは両機関が本協定の廃止の必要を有した場合には、6ヵ月の猶予をもって文書で通告することで本協定は廃止される。
- 5. 本協定書は、日本語と中国語で各2部作成し、各機関が両語の協定書を1部ずつ保管するものとする。

2002年 2月16日





## 学校法人酪農学園職員就業規則(一部抜粋)

#### 第1章 総則

(目的)

第1条 この就業規則(以下「規則」という。)は、学校法人酪農学園(以下「学園」という。)の職員の労働条件、服務規律その他就業に関する事項を定めるものである。

2 この規則に定めのない事項については、労働基準法(昭和22年法律第49号)その他の法令の定めるところによる。

(第2条~第52条まで省略)

#### 第7章 定年、退職及び解雇

(定年等)

第53条 職員の定年は、満60歳とし、定年に達した日の属する年度末をもって退職とする。ただし、大学の教授の定年は65歳とする。

2 前項の規定にかかわらず、満60歳で定年に達した者で、引き続き雇用されることを希望した者は、定年退職者の再雇用に関する規程により再雇用する。

(退職)

第54条 前条に定めるもののほか、職員が次のいずれかに該当するときは、退職とする。

- (1) 退職を願い出て学園から承認されたとき又は退職願を提出して14日を経過したとき。
- (2) 期間を定めて雇用されている職員が、その期間を満了したとき。
- (3) 第12条に定める休職期間が満了し、なお休職事由が消滅しないとき。
- (4) 死亡したとき。

(第55条~第71条まで省略)

附 則 (2025年3月13日改正規則2024-115号) この規則は、2025年4月1日から施行する。

_		クラス:A-D:循環農、E・F:	農環境情報、G・H:獣、K:看		〈記載・科目について	〉 必修科目:無印のス	太字 、選択科目:○ 、		(職科目: (教)
		244	1	年 ※	***	**	2	年 ※	学期
	1	○地理学a	学期	· 传·	学期	〇中国語 I a	<del>子期</del> :○ハングル I a	○中国語Ⅱa	<del>子和</del> :○ハングルⅡ
	2	押谷一 A3-205				陳哲敏 B1-201	崔鉉鎭 C4-201	陳哲敏 C1-202	崔鉉鎭 A3-301
	3	○地理学b	○数学 I EFVW	○運動の科学b	○数学Ⅱ EFVW	○中国語 I b		○中国語Ⅱb	(教) 地誌
	4	押谷一 A3-205	上野岳史 A3-201	山口太一・柴田啓介 健民館	上野岳史 C5-203	陳哲敏 B1-201		陳哲敏 C1-202	押谷一 A3-201
		情報処理基礎演習EF		情報科学の基礎 EFVW	<u> </u>	農業協同組合論		○草地・飼料作物学	
	6	上野岳史・内田治子 PC3		上野岳史 A3-305		糸山健介 A3-305		義平大樹・土井和也 (4-301	
月	7	英語 I EFVW		英語II EFVW		〇作物生産学 I		○農業機械・施設学	
	•	金井_C4-202、アンダ-ソン_C5- 303、		a_C5-203、b_C5-303、 c_C4-102、d_C4-202、		義平大樹 C5-201		石川志保 C4-301	
	8	清水_C4-102、日高_C1-202、		e_C1-202		/ *k \ 4+口  -+4□ *k-六=A		/#h\ #h-75-10-54-5A	
	9			○地学 千葉崇 C1-201		(教)特別支援教育論 須賀朋子 C4-201		(教)教育相談論 須賀朋子 A3-301	
	10			T未示 CI-201		須貝加丁 (4-201		須貝加丁 A3-301	
	11								
-		体育実技 I EFK		資源リサイクルと環境保全	<u> </u>	〇土壌学		○統計学Ⅱ	
	2	山口・黒田・小倉 健民館		石川志保 A3-305		澤本卓治 C4-301		毛利泰大 A3-301	
	3				: 				
	4								
	5	〇日本史b		GIS基礎演習 EF		英語皿 EFVW		○簿記・会計学基礎	
1.	6	相庭達也 (4-301		吉村暢彦 PC1		菅原_C5-203、清水_C4-102、 ?_C4-202、クレッサC1-202、アン・	ダソン_C1-302	吉岡徹 A3-305	
火	7	経済学 EFPQRVW		○生物学 EFVW		○物理学実験		○地学実験	〇園芸生産学 I
	8	毛利泰大 C4-301		原村隆司 C4-201		石川志保・川端庸平 B4-208		馬場賢治・千葉崇 B4-211	園田高広 C4-101
1	9	○物理学		(教)教育原理		1		1	
	10	川端庸平 C4-201		志賀聡 C1-301					
		日本語【【留学生のみ】							
_	12	金井彩香 (1-202		- H- M- Sun 5		一本化コペテンリギ 3.88			■ロエートもいたいが甘
	1	○化学 EFVW		キャリアベーシック		再生可能エネルギー入門		■農業政策学Ⅰ	■リモートセンシング基 礎演習
	2	中谷暢丈 (1-201		岡本英竜 C4-201		石川志保 A3-205			小川健太・星野仏方 PC1
	3	建学の精神と農食環境学 概論EFVW		〇社会学		農畜産物市場論	(〇ハングル I b)	○食品産業論	
	4	小糸健太郎 C1-201		吉野宣彦 C4-301		相原晴伴 A3-205	(崔鉉鎭 ) C5-203	增田祥世 A3-205	
	5	健土健民・農食環境学入 門実習		○畜産学総論		経営学入門		地域経済論	
水	6	毛利・薦田・岩崎・ E1/F1/V 西寒水・土井 1/W1		天野・菊・山田・西 (4-101 寒水・土井		吉岡徹 A3-205		井上誠司 A3-205	
	7	E2/F2/V 2/W2		○生物学実験EFVW1	○生物学実験EFVW2	統計学 I EF			■機械学習入門
	8			原村・岡本・植田・ B4-312 松本・小林	原村・岡本・植田・ B4-309 松本・小林	小糸健太郎 A3-205			菅原隆介 A2-405
	9					○キリスト教と諸宗教		(教)教育課程論	
	10			***************************************		小林昭博 C4-201		志賀聡 C1-101	
	11								
	12	基礎演習		○法学ABCDEF				○動物生態学	
	1	学類教員		遠井朗子 C4-301				<ul><li>(1-301)</li></ul>	
	2		○全学共通A A3-305	農環境情報学概論Ⅱ	<u> </u>	○情報処理演習 PC1		〇乳肉科学	<ul><li>○野生動物学の基礎</li></ul>
	3	国際関係 吉中	6次産業 相原	糸山健介 A2-303		b1		長谷川靖洋・平山洋 (1-101	1
	4	○全学共通A A2-303 GISリモセン 星野		// A2 303		○情報処理演習 PC3 b2		佑	木·鈴木·伊吾田· 伊藤
	5	キリスト教学 I EFVW		キリスト教学ⅡEFVW		経済学基礎理論		農業資源経済学	
木	6	小林昭博 A3-305		小林昭博 A3-305		小糸健太郎・毛利泰 A3-205 大		小糸健太郎·毛利泰 A3-301 大	
	7	○化学実験 EFVW1	○化学実験 EFVW2	○体育実技 II EFGH		(教)生徒・進路指導論		英語IV EFVW	
	8	中谷暢丈・齋藤秀 B4-409	B4-407	山口・柴田・竹内 健民館		廣瀬之彦 C5-202		a_C1-302、b_C1-202、 c_C4-202、d_C4-102、	
	9					(教)教育方法・ICT活用 論			
	10			ĺ		金本吉泰 C5-202 PC3			
1	11			日本語 II【留学生のみ】		FUS			
<u> </u>	12	○□★国書汁 ADCDET		藤田佳也 (1-202	○世界史a		■プログランング1 PR		■コンサルティング実践
	1	〇日本国憲法 ABCDEF		○哲学 LSSE中 (4-201			<ul><li>■プログラミング入門</li><li>菅原隆介 PC1</li></ul>		■コフリルティフク美践 演習 II 小糸・小川・石川・ PC3
	2	遠井朗子 (4-301 GISリモートセンシング基			三浦順子 A3-205			○民注,充注	・ 一 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
1	3	礎		藤田佳也	○世界史b_ A3-205 三浦順子	○日本経済論	○気象学の基礎	○民法・商法	
1	4	小川健太・星野仏方 PC1		○全学共通B B1-201 ワンヘルス	○全学共通B_ C4-101 人と動物の関係	糸山健介 A3-301	馬場賢治 A3-205	片野淳彦 A3-301	
1	5	○心理学 ABCDEF		経済原論		■農村社会学	■コンサルティング実践 演習 I	社会調査法	
金	6	須賀朋子 C1-101		相原晴伴 A3-305		正木卓 A3-301	<ul><li></li></ul>	糸山健介 A3-301	
1		農環境情報学概論 I		○運動の科学d	<u>.</u>	○植物生態学	〇マーケティング論	〇行財政学概論	<u>.</u>
1	8	小川健太 A2-303		山口太一・柴田啓介 健民館		保原達・松山周平 C4-201	增田祥世 A3-205	小糸健太郎 A3-301	
1	9	(教)教職入門		(教)教育心理学	<u> </u>	○GIS応用演習EF	<u> </u>		
	10	志賀・金本・飛谷 C4-201		須賀朋子 C1-201		吉村暢彦 PC3			
	11								
	12								
		〇キャリア実習 まの際、#8000##				○学外農場実習		○海外自然環境実習	
集中		吉田磨・増田祥世				猫本健司		吉村・毛利・立木・ビアンカ・ キュー・小田	
1"									

農食環境学群 農環境情報学類 授業時間割表 クラス:A-D:循環機、E・F:農環境情報、G・H:獣、K・看護、P・G:食、R:栄、V・N:環境 〈記載・科目について〉 必修科目:無叩の太字 、選択科目:○ 、専門領域科目:■ 、教職科目:(教)

_		クラス:A-D:循環農、L・F:			〈記載・科目について	. 〉 必修科目:無印のス 	〈字 、選択科目:○ 、		職科目:(教)
		新	3	年 	学期		4 学期	年 後	学期
	1	専門ゼミナール I	<del>子則</del>	専門ゼミナールⅡ	子别	Hu-	子則	15/-	<del>广州</del> 1
	2	分担受持		分担受持 研究室					
	2					卒業研究 I		卒業研究Ⅱ	
	3					分担受持 研究室		分担受持 研究室	
	4	○バイオマス技術入門		○森林環境学		33233		332303	
	,	石川志保 A3-205		保原達 C4-201					
月	0		○農業経営学	○外国語演習Ⅱa	○キリスト教と生命倫理	○ 気象 , 気候学			
		D. クイン C1-202	:		高橋優子 C5-101	馬場賢治 C1-201			
	8	0. 5 1 5 61 202	13 203 AS 203	0. 5 1 5 61 302	POTINGE J CJ 101	NG-903-RAIL CT 201			
	9	○外国語演習 I b		○外国語演習 II b					
	10	D. クイン C1-202		D. クイン C1-302					
	11								
	12								
		○食品流通論		(教)道徳教育指導論		(教)教育実習			
	2	增田祥子 A3-205		廣瀨之彦 C1-202		志賀・金本・飛谷 C1-201	班分: C4-202、 C1-202、C1-302		
	3								
	4	量均同如公巴	・■本色知じは実際	コガリレジラス級					
1	-		■画像解析AI演習	アグリビジネス論					
火	U		小川健太 PC3	相原晴伴 A3-205	■ → <b>5</b> ± / = 1 = 1 = 1				
1	$\perp$	■地域連携論		■アグリデザイン演習	1				
1	8	正木卓 A3-407		岡・日向・糸山・ A2-405	吉村暢彦 PC3				
	9	(教)職業指導 I (農業)		(教)農業科教育法Ⅱ					
1	10	飛谷淳一 C1-302		廣瀨之彦 C1-202					
	11								
$\vdash$	12		(教)特別活動論	○酪農・畜産経営論	<u> </u>		<u> </u>		
	1								
	2	■ (WE) ○ ○ ○ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	廣瀬之彦 C5-202 ■データサイエンス演習Ⅰ	日向貴久 A3-301					
	3	■簿記・会計演習				○生物地球化学		(教)教職実践演習	
	4	A2-405	吉村暢彦 PC3			吉田磨・保原達 C5-101		志賀・金本・飛谷 C4-201	班分け: C4-102, 202とC1-202, C1-302
	J	統計データ分析演習		■地域計画論					
水	0	小糸健太郎・毛利泰 PC3 大		正木卓 A3-301					
	Ľ	○クマ学		○動物の行動と管理					
	8	佐藤喜和 C1-201		猫本健司 C5-101					
	9	(教) 農業科教育法 I							
	10	飛谷淳一 C5-203							
	11								
-		○国際法		○国際経済論					
		遠井朗子 B1-201		小糸健太郎 A3-305					
	3	○植生保全学		(教)総合的な学習の時					
		松山周平 C4-101		間の指導法 飛谷淳一 C5-202					
	4	■典光士行動		○内田学本学	: :				
	-	■農業市場論 相原晴伴 A3-408		○肉用家畜学 山田未知・西寒水将 C5-202					
木	0	(教) 社会科·公民科教		(教)社会科·公民科教			<u> </u>		
1		育法Ⅰ		育法Ⅱ					
1	U	村上博章 A3-201 (教)社会科・地理歴史科		村上博章 A3-201	: :		1		
		教育法 I		(教)教育社会学					
	10	鈴木良伸 A3-201		山田潮 A3-201					
	11								
		キャリアデザイン I		○キャリアデザインⅡ					
	2	岡本英竜 C4-201		押谷一 C4-102					
		■農業政策学Ⅱ		(教)職業指導Ⅱ(農業)					
	3	井上誠司 A3-408		飛谷淳一 C4-201					
	4		○佐梅生辛誉Ⅱ						
	5		○作物生産学Ⅱ	〇乳用家畜学					
金	6	立木靖之 (4-101	林怜史 C5-302	土井和也 C5-301					
	7	○ボランティア活動・ NPO・NGO論		■営農システム論	■環境モニタリングと リモートセンシング				
	8	吉村暢彦 (4-101		吉岡徹・日向貴久 A3-305	小川健太・星野仏方 PC1				
	9			(教)社会科・地理歴史 科教育法Ⅱ					
	10			鈴木良伸 A3-201					
	11								
$\vdash$	12	■アグリデザイン実習					<u> </u>	○研究発表	
		相原・小糸・井上・吉岡・日	İ					学類教員	
集中	Н	○博物館実習							
		鈴木透・林英明							
_					•		•		

## 学術雑誌一覧(農環境情報学類)

NO. タイトル  1 AFF: agriculture forestry fishery 農林弘治 2 aff: 農林省広報 農林弘治 3 Annual report ター	
2 aff : 農林省広報       農林弘祖         3 Appual report       農林水園	
是林水區	71 —
	産省国際農林水産業研究セン
4 BIO city = ビオシテイ ビオシラ	ティ
5 Bio industry シーエ	
	se Society of Breeding
7 C & G	
	学海浜台地生物環境研究セン
9 Dairy news	<b></b>
	<sup>業                                    </sup>
Export bulletin for International Comparation of Agriculture	林業協力・交流協会
12 Food & agriculture 日本貿易	易振興会
	報システム学会
	イト・クルーズ
15 Hoard's dairyman : the national dairy farm magazine 日本家資	<b>新貿易</b>
16 Japan agricultural research quarterly : JARQ 農林水區	産省熱帯農業研究センター
17 JETRO海外の食品産業 日本貿易	易振興会
18 JICA magazine 国際協力	
19 JICA's world [日本語版] 国際協力	力機構
20 JIRCAS working report Forestry and Fisheries Ministr	ry of Agriculture,
21 Microbes and environments  Japanes Ecology	se Society of Microbial
22 Milsil: 自然と科学の情報誌 国立科学	学博物館
23 Monthly Jica 国際協力	
24 Mundi = ムンディ 国際協力	
	ショナルジオグラフィック社
26 NGOと農林業協力 : 育てよう草の根の協力 国際農村	林業協力協会
27 NIRA政策研究 総合研究	究開発機構
28 Research communications 発酵研究	究所
29 The community: コミュニティ 地域社会	会研究所
30 Toriino = トリーノ 日本野!	鳥の会
31 World watch 日本語版 ワール	ドウオッチジャパン
32 あすの農村 新日本日	
	養大学出版部
	業大学経済学会
35 エコノミスト 毎日新	
	ギー・資源研究会
	ギーレビューセンター
	学技術連盟
39 會計 森山書店	
40 科學 岩波書店	
41 からだの科学: popular medicine 日本評計	
42 かんきょう: 人間と環境を考える ぎょう	
	化センター
	ま緑のトラスト協会
	ンテクノバンク
	合営農対策部 九東世界表伝統 (4) 九陸東路
47 クロスロート 局	力事業団青年海外協力隊事務
	技術士センター
	ム農学会
50 デーリィマン デーリ	イマン社

NO.	タイトル	出版社
	ニューカントリー	北海道協同組合通信社.
	ホルスタイン Holstein: ホルスタインの専門誌	ホルスタイン・マガジン社
	ミート・ジャーナル	食肉通信社
	ユネスコ世界遺産年報	日本ユネスコ協会連盟
34	<u> </u>	日本二个八二陽云建區
	飲食店経営 : フ-ドサ-ビスのマネジメント&マ-チャンダイジング	商業界
	営農のしおり : 空知南東部地区	栗山町農業協同組合
57	営農改善資料 : 士別地区	和寒町営農推進協議会
	温暖化プロジェクト研究資料	農林水産省農林水産政策研究所
59	化学	化學社
60	化学と生物	東京大学出版会
61	科學	岩波書店
62	会計と監査	全国会計職員協会
63	海外技術調査報告	農業・生物系特定産業技術研究機構 生物系特定産業技術研究支援セン ター
64	海外農業政策検討資料	農林経済局国際部国際企画課
	海洋汚染調査報告	日本国際地域開発学会
66	開発学研究	日本国際地域開発学会
67	開発政策研究	北海学園北見大学開発政策研究所
68	開発論集	北海学園大学開発研究所
	外交フォーラム = Gaiko forum	世界の動き社
	學術研究. 数学編	早稲田大学教育会
	活用労働統計 : 生産性・賃金・物価関連統計	日本生産性本部労働部
	官公厅環境専門資料	公害研究対策センター
	環境	環境創造研究センター
	環境システム研究	土木学会
	環境シベノ 名明九 環境と公害 : 自然と人間の共生を求めて	上小子云   岩波書店
	環境と測定技術	日本環境測定分析協会
	環境衛生	日本厚生通信社
	環境科学会誌	環境科学会
	環境会議	宣伝会議
	環境管理	産業環境管理協会
	環境儀 : 国立環境研究所の研究情報誌 : Nies Research Booklet	国立環境研究所
	環境技術	環境技術研究会
83	環境教育	日本環境教育学会
	環境施設	工業出版社
	環境情報科学	環境情報科学センター
	環境情報科学.別冊,環境情報科学論文集	環境情報科学センター
	環境法研究	有斐閣
	企業会計	中央経済社
	機械の研究	養賢堂
	機械化農業	新農林社
91	機械設計	日刊工業新聞社
	季刊環境研究	公害調査センター
93	季刊教育法	総合労働研究所
94	季刊政策・経営研究	三菱UFJリサーチ&コンサルティング
95	教職課程	協同出版
	金融経済統計月報	日本銀行調査統計局
	経営安定プロジェクト研究資料	農林水産省農林水産政策研究所
	経営史学	東京大学出版会
	経営診断事例集	北海道畜産会
	経営論集	大東文化大学経営学会
	経済セミナー : the keizai seminar	日本評論社
	月刊green report : 全国各地の環境切り抜き情報誌	地域環境研究センター
	月刊JA	全国農業協同組合中央会
103	עוויו ע	土巴辰未勋四祖百甲大云

MO	h / L n.	山阳社
NO.	タイトル	出版社
	月刊地球環境	日エフォーラム
105	月刊文化財	第一法規出版
	現代経営経済研究: Toyo Gakuen University business and economic review	東洋学園大学現代経営学部
	現代農業	農山漁村文化協会
108	現代法学 : 東京経済大学現代法学会誌	東京経済大学現代法学部
109	国際学研究	明治学院大学国際学部
110	国際協力研究誌	広島大学大学院国際協力研究課
111	国際協力事業団年報	国際協力事業団
112	国際広報メディア・観光学ジャーナル tourism studies : Jimcts	北海道大学大学院国際広報メディ ア・観光学院
113	国際広報メディアジャーナル	北海道大学大学院国際広報メディア 研究科
114	国際広報メディア研究科・言語文化部研究報告叢書	北海道大学大学院国際広報メディア 研究科
115	国際連合大学年次報告書	国際連合大学広報部
	國土計畫	國土計畫研究所
	国立公園	国立公園協会
	国立公害研究所ニュース	環境庁国立公害研究所
	国立公害研究所特別研究報告	国立公害研究所
	国立公害研究所年報	国立公告研究所
	国立公吉切九月千報 細胞工学	秀潤社
	神旭工子 産業と環境	通産資料調査会
	産業公害	産業公害防止協会
	産業総合研究	沖縄国際大学産業総合研究所
	私たちの自然	日本鳥類保護連盟
	資源環境対策	公害対策技術同友会
	自治研究	良書普及會
	自然と人間を結ぶ	農山漁村文化協会
	自然と文化: みんなで守る: 季刊	観光資源保護財団
	自然保護	日本自然保護協会
	住民と自治	自治体研究社
	情報と社会	江戸川大学
	情報の科学と技術	情報科学技術協会
134	情報処理	オーム社
	食と緑の科学 : HortResearch	千葉大学園芸学部
136	食の科学	日本評論社
137	食生活データブック	農林統計協会
138	食生活研究	食生活研究会
	食品と開発	食品研究社
	食品衛生研究	日本食品衛生協会
	食糧 : その科学と技術	農林省食糧研究所
	森林総合研究所北海道支所研究レポート	森林総合研究所北海道支所
	森林総合研究所北海道支所年報	森林総合研究所北海道支所
	森林保護	北海道森林防疫協会
	人間と環境	環境科学総合研究会
	人間環境科学	境科学研究所
	人間環境学研究	広島修道大学人間環境学会
	人間環境論集	法政大学人間環境学会
	人工知能学会誌	人工知能学会
	大工 和 能子 云 志	人工知能学会 日本水環境学会
	數學	岩波書店
152	H. 11 , 224	数学教育学会
	生化学	日本生化学会
	生活と環境	日本環境衛生協会
	生物科學	岩波書店
	生物物理	吉岡書店
	切抜き速報. 科学と環境版	ニホン・ミック
158	切抜き速報. 食と生活版	ニホン・ミック

NO.	タイトル	出版社
	た物取引研究 生物取引研究	日本商品取引員協会
	川の水 : we love rivers : きれいな川が好きです	河川環境管理財団
	組織科学	丸善
	大気環境学会誌	大気環境学会
	地域と経済	札幌大学経済学部附属地域経済研究所
164	地域と住民	名寄女子短期大学道北地域研究所
165	地域と農業 : 会報	北海道地域農業研究所
166	地域開発	日本地域開発センター
167	地域研究シリーズ	沖縄国際大学南島文化研究所
168	地域研究所年報	旭川大学地域研究所
169	地域産業論叢	沖縄国際大学大学院地域産業研究科
170	地域政策研究	高崎経済大学地域政策学会
171	地域防災: 地域防災に関する総合情報誌	日本防火・防災協会
	都市と廃棄物	水道産業新聞社
	都市問題	東京市政調査会
	都市問題研究	都市問題研究会
	土と健康	日本有機農業研究会
176	日経サイエンス : Scientific American 日本版	日経サイエンス社
177	日本食品科学工学会誌 : nippon shokuhin kagaku kogaku kaishi	日本食品科学工学会
	日本食品保蔵科学会誌	日本食品保蔵科学会
179	日本調理科学会誌	日本調理科学会
180	農に魅せられて	北海道農業開発公社(北海道農業担い手育成センター)
	農家の友	北海道農業改良普及協会
182	農業および園芸	養賢堂
	農業経済研究	農業経済学会
	農耕と園芸	誠文堂新光社
	農村活性化プロジェクト研究資料	農林水産政策研究所
	農村経済四季報	農林省統計調査部経済調査課
	農村研究	東京農業大学農業経済学会
188	農村再生プロジェクト(集落再生)研究資料	農林水産省農林水産政策研究所
	農林金融	農林中央金庫企畫部
	農林水産省統計表	農林統計協会
	廃棄物資源循環学会誌	廃棄物資源循環学会
	廃棄物資源循環学会論文誌	廃棄物資源循環学会
	法学教室	有斐閣
194	小だ、大事を、事行で野や	北海道経済研究所
	北海道農業・農村の動向 北海道農業・農村統計表	北海道
	北海道農業研究センター農業経営研究	<del>1.1世</del> 基   北海道農業研究センター総合研究部
	北海道野菜地図	ホクレン農業協同組合連合会
	北農	北海道農事試驗場北農会
	野鳥	日本野鳥の会
201	養豚界	緑書房
	酪農ジャーナル	酪農学園大学エクステンション・セ ンター
	酪農情勢資料	北海道酪農協会
204	Agrarwirtschaft	A. Strothe
	Agricultural economics : the journal of the International Association of Agricultural Economists	Elsevier
206	Agricultural information worldwide : an international journal for information specialists in agriculture, natural resources, and the environmment	IAALD Secretariat

No. タイトル	, stry
207 Agricultural outlook  208 Agronomy journal  209 Applied and environmental microbiology  210 Australian journal of agricultural research  211 Biometrics  212 Bioscience, biotechnology, and biochemistry  213 Biotechnology and applied biochemistry  214 Cambridge journal of economics  215 Canadian journal of agricultural economics  216 Computers and electronics in agriculture: an international journal for Ecological economics: the journal of the International Society for Ecological Society for Ecological Society for Japan  217 Ecological research  218 Ecological research  219 Economic geography  220 Ecumene: a journal of environment, culture, meaning  221 Energy conversion and management: an international journal  222 Environmental entomolog  223 Environmental health perspectives  224 Environmental health perspectives  225 Environmental management  226 Environmental management  Elevier Science  Springer  Springer  Springer  Elevier Agriculture  American Society of Agronomy American Society for Microbiology  Microbiology  American Society for Microbiology  Microbiology  American Society for Biosciety of Bioscience Publishers  Scatatistical Association  Japan Society for Bioscience  Biotechnology, and Agrochem  Academic Press  Canadian Journal Economics  Canadian Agricultural Economic and Farm  Elsevier  Elsevier  Elsevier  Elsevier Science Publishers  Elsevi	, stry
Agriculture  208 Agronomy journal  209 Applied and environmental microbiology  210 Australian journal of agricultural research  211 Biometrics  212 Bioscience, biotechnology, and biochemistry  213 Biotechnology and applied biochemistry  214 Cambridge journal of economics  215 Canadian journal of agricultural economics  216 Computers and electronics in agriculture: an international journal  217 Ecological economics: the journal of the International Society for Ecological Economics  218 Ecological research  219 Economic geography  220 Ecumene: a journal of environment, culture, meaning  221 Energy conversion and management: an international journal  222 Environmental health perspectives  223 Environmental health perspectives. Supplements  Springer  Springer  Agriculture  American Society of Agronom  American Society of Agronom  Microbiology  American Society of Agronom  Microbiology  Microbiology  American Society of Daganical Statistical Association  Biometrics Section, American  Statistical Association  Japan Society for Bioscience Biotechnology, and Agrochem  Academic Press  Canadian Agricultural Econom  and Farm  Elsevier  cience Publishers  Elsevier Science Problem Americal Elsevier  Els	, stry
American Society for Microbiology  210 Australian journal of agricultural research  211 Biometrics  212 Bioscience, biotechnology, and biochemistry  213 Biotechnology and applied biochemistry  214 Cambridge journal of economics  215 Canadian journal of agricultural economics  216 Computers and electronics in agriculture: an international journal  217 Ecological economics: the journal of the International Society for Ecological Economics  218 Ecological research  219 Economic geography  220 Ecumene: a journal of environment, culture, meaning  221 Energy conversion and management: an international journal  222 Environmental entomolog  223 Environmental health perspectives  224 Environmental health perspectives. Supplements  225 Environmental management  226 Environmental management  227 Environmental management  228 Environmental management  229 Environmental management  220 Environmental management  221 Environmental management  222 Environmental management  223 Environmental management  224 Environmental management  225 Environmental management  226 Environmental management  227 Environmental management  228 Environmental management  229 Environmental management  220 Environmental management  220 Environmental management  221 Environmental management  222 Environmental management  223 Environmental management  224 Environmental management  225 Environmental management  226 Environmental management  227 Environmental management	, stry
209 Applied and environmental microbiology 210 Australian journal of agricultural research 211 Biometrics 212 Biometrics 213 Bioscience, biotechnology, and biochemistry 214 Cambridge journal of economics 215 Canadian journal of agricultural economics 216 Computers and electronics in agriculture: an international journal society for Ecological Economics 217 Ecological research 218 Ecological research 219 Economic geography 210 Ecumene: a journal of environment, culture, meaning 210 Ecumene: a journal of environment, culture, meaning 211 Energy conversion and management: an international journal 212 Environmental entomolog 213 Environmental health perspectives 214 Environmental management 215 Environmental management 216 Environmental management 217 Ecological Society of Japan 218 Ecological research 219 Economic geography 210 Ecumene: a journal of environment, culture, meaning 210 Environment and planning. A 211 Energy conversion and management: an international journal 212 Environmental entomolog 213 Environmental health perspectives 214 Environmental health perspectives 215 Environmental management 216 Environmental management 217 Environmental management 218 Ecological Society of Japan 219 Economic geography 220 Ecumene: a journal of environment, culture, meaning 221 Environmental conservation 222 Environmental entomolog 223 Environmental entomolog 224 Environmental health perspectives 225 Environmental health perspectives 226 Environmental management 227 Environmental management	, stry
210 Australian journal of agricultural research  211 Biometrics  Biometrics  Biometrics Section, Americal Statistical Association  212 Bioscience, biotechnology, and biochemistry  Japan Society for Bioscience, Biotechnology, and Agrochem  213 Biotechnology and applied biochemistry  Academic Press  214 Cambridge journal of economics  Canadian journal of agricultural economics  Canadian Agricultural Economics  216 Computers and electronics in agriculture: an international journa  217 Ecological economics: the journal of the International Society for Ecological Economics  218 Ecological research  219 Economic geography  Clark University  220 Ecumene: a journal of environment, culture, meaning  Edward Arnold  221 Energy conversion and management: an international journal  Pergamon Press  222 Environment and planning. A  223 Environmental conservation  224 Environmental entomolog  Entomological Society of American Supt. of Docs., U.S. G.P.O. distributor  225 Environmental health perspectives. Supplements  Flooriger Applied Science	, stry
Biometrics Section, Americal Statistical Association  212 Bioscience, biotechnology, and biochemistry  Bioscience, biotechnology, and biochemistry  213 Biotechnology and applied biochemistry  214 Cambridge journal of economics  215 Canadian journal of agricultural economics  216 Computers and electronics in agriculture: an international journa  217 Ecological economics: the journal of the International Society for Ecological Economics  218 Ecological research  219 Economic geography  220 Ecumene: a journal of environment, culture, meaning  221 Energy conversion and management: an international journal  222 Environmental conservation  223 Environmental health perspectives  226 Environmental health perspectives. Supplements  Biometrics Section, Americal Statistical Association  Japan Society for Bioscience Biotechnology, and Agrochem  Academic Press  Canadian Agricultural Economic and Farm  Elsevier  Supt. of Docs., U.S. G.P.O. distributor  Elsevier  Elsevier  Elsevier  Springer  Elsevier Applied Science	, stry
212 Bioscience, biotechnology, and biochemistry  213 Biotechnology and applied biochemistry  214 Cambridge journal of economics  215 Canadian journal of agricultural economics  216 Computers and electronics in agriculture: an international journa  217 Ecological economics: the journal of the International Society for Ecological Economics  218 Ecological research  219 Economic geography  210 Ecumene: a journal of environment, culture, meaning  211 Energy conversion and management: an international journal  212 Environmental entomolog  213 Environmental health perspectives  214 Cambridge journal of evironment planning and p	, stry
213 Biotechnology and applied biochemistry  214 Cambridge journal of economics  215 Canadian journal of agricultural economics  216 Computers and electronics in agriculture: an international journa  217 Ecological economics: the journal of the International Society for Ecological Economics  218 Ecological research  219 Economic geography  220 Ecumene: a journal of environment, culture, meaning  221 Energy conversion and management: an international journal  222 Environmental entomolog  223 Environmental health perspectives  226 Environmental health perspectives  227 Environmental management  228 Environmental management  239 Environmental management  240 Environmental management  250 Environmental management  261 Environmental management  272 Environmental management  273 Environmental management  274 Environmental management  275 Environmental management  276 Environmental management  277 Environmental management  278 Environmental management  289 Environmental management  290 Environmental management  291 Environmental management  292 Environmental management  293 Environmental management  294 Environmental management  295 Environmental management  296 Environmental management  297 Environmental management  298 Environmental management  298 Environmental management  299 Environmental management  200 Environmental management  201 Environmental management  202 Environmental management  203 Environmental management  204 Environmental management  205 Environmental management	stry
213 Biotechnology and applied biochemistry  214 Cambridge journal of economics  215 Canadian journal of agricultural economics  216 Computers and electronics in agriculture: an international journal elsevier  217 Ecological economics: the journal of the International Society for Ecological Economics  218 Ecological research  219 Economic geography  220 Ecumene: a journal of environment, culture, meaning  221 Energy conversion and management: an international journal  222 Environmental conservation  223 Environmental entomolog  224 Environmental health perspectives  225 Environmental management  226 Environmental management  Elsevier  Elsevier Science Publishers  Ecological Society of Japan  Clark University  Edward Arnold  Pergamon Press  Pion  Lausanne  Entomological Society of Am  225 Environmental entomolog  Entomological Society of Am  226 Environmental health perspectives. Supplements  Supt. of Docs., U.S. G.P.O. distributor  Springer	stry
214 Cambridge journal of economics  215 Canadian journal of agricultural economics  216 Computers and electronics in agriculture: an international journal electronics in agriculture: an international Elsevier  217 Ecological economics: the journal of the International Society for Ecological Economics  218 Ecological research  219 Economic geography  220 Ecumene: a journal of environment, culture, meaning  221 Energy conversion and management: an international journal Pergamon Press  222 Environment and planning. A  223 Environmental conservation  224 Environmental entomolog  225 Environmental health perspectives  226 Environmental health perspectives. Supplements  227 Environmental management  228 Environmental management  229 Environmental management  220 Environmental management  221 Environmental management  222 Environmental management  223 Environmental management  224 Environmental management  225 Environmental management  226 Environmental management  227 Environmental management  228 Environmental management  229 Environmental management  220 Environmental management  221 Environmental management  222 Environmental management  223 Environmental management  224 Environmental management  225 Environmental management  226 Environmental management  227 Environmental management	ics
Canadian journal of agricultural economics  Canadian Agricultural Economical Agricultural Economical Agricultural Economical Elsevier  Computers and electronics in agriculture: an international Elsevier  Ecological economics: the journal of the International Elsevier Science Publishers  218 Ecological research  Ecological Society of Japan  219 Economic geography  Clark University  220 Ecumene: a journal of environment, culture, meaning  Edward Arnold  221 Energy conversion and management: an international journal Pergamon Press  222 Environment and planning. A  Pion  223 Environmental conservation  Lausanne  224 Environmental entomolog  Entomological Society of Ame  225 Environmental health perspectives  Baltimore  226 Environmental health perspectives. Supplements  Supt. of Docs., U.S. G.P.O. distributor  Springer	ics
215 Canadian journal of agricultural economics  216 Computers and electronics in agriculture: an international journa  217 Ecological economics: the journal of the International Society for Ecological Economics  218 Ecological research  219 Economic geography  220 Ecumene: a journal of environment, culture, meaning  221 Energy conversion and management: an international journal Pergamon Press  222 Environment and planning. A  223 Environmental conservation  224 Environmental entomolog  225 Environmental health perspectives  226 Environmental health perspectives. Supplements  227 Environmental management  228 Environmental management  229 Environmental management  220 Environmental management  221 Environmental management  222 Environmental management  223 Environmental management  224 Environmental management  225 Environmental management  226 Environmental management  227 Environmental management  228 Environmental management  229 Environmental management  220 Environmental management  220 Environmental management  221 Environmental management  222 Environmental management  223 Environmental management  224 Environmental management	ics
217 Ecological economics: the journal of the International 218 Ecological research 219 Economic geography 220 Ecumene: a journal of environment, culture, meaning 221 Energy conversion and management: an international journal Pergamon Press 222 Environment and planning. A 223 Environmental conservation 224 Environmental entomolog 225 Environmental health perspectives 226 Environmental health perspectives. Supplements 227 Environmental management 228 Environmental management 229 Environmental health perspectives. Supplements 220 Environmental management 221 Environmental management 222 Environmental management 223 Environmental health perspectives. Supplements 224 Environmental health perspectives. Supplements 225 Environmental management 226 Environmental management 227 Environmental management 228 Environmental management 229 Environmental management 220 Environmental management 220 Environmental management 221 Environmental management 222 Environmental management 223 Environmental management 224 Environmental management 225 Environmental management 226 Environmental management 227 Environmental management	
218 Ecological research 219 Economic geography 220 Ecumene: a journal of environment, culture, meaning 221 Energy conversion and management: an international journal Pergamon Press 222 Environment and planning. A 223 Environmental conservation 224 Environmental entomolog 225 Environmental health perspectives 226 Environmental health perspectives 227 Environmental management 228 Environmental management 229 Environmental health perspectives 220 Environmental health perspectives 221 Environmental health perspectives 222 Environmental health perspectives 223 Environmental health perspectives 224 Environmental health perspectives 225 Environmental health perspectives 226 Environmental management 227 Environmental management 228 Environmental management 229 Environmental management 220 Environmental management 220 Environmental management 221 Environmental management 222 Environmental management 223 Environmental management 224 Environmental management 225 Environmental management 226 Environmental management 227 Environmental management 228 Environmental management 229 Environmental management	
219 Economic geography 220 Ecumene: a journal of environment, culture, meaning 221 Energy conversion and management: an international journal Pergamon Press 222 Environment and planning. A 223 Environmental conservation 224 Environmental entomolog 225 Environmental health perspectives 226 Environmental health perspectives. Supplements 227 Environmental management 228 Environmental management 229 Environmental management 220 Environmental management 221 Environmental management 222 Environmental management 223 Environmental management 224 Environmental management 225 Environmental management 226 Environmental management 227 Environmental management 228 Environmental management 229 Environmental management 220 Environmental management 220 Environmental management 221 Environmental management 222 Environmental management 223 Environmental management 224 Environmental management 225 Environmental management 226 Environmental management 227 Environmental management 228 Environmental management 229 Environmental management	
220 Ecumene: a journal of environment, culture, meaning  221 Energy conversion and management: an international journal Pergamon Press  222 Environment and planning. A  223 Environmental conservation  224 Environmental entomolog  225 Environmental health perspectives  226 Environmental health perspectives. Supplements  227 Environmental management  228 Environmental management  229 Environmental management  220 Environmental management  221 Environmental management  222 Environmental management  223 Environmental management  224 Environmental management  225 Environmental management  226 Environmental management  227 Environmental management  228 Environmental management  229 Environmental management  220 Environmental management  220 Environmental management  221 Environmental management  222 Environmental management  223 Environmental management  224 Environmental management  225 Environmental management  226 Environmental management  227 Environmental management  228 Environmental management	
221 Energy conversion and management: an international journal Pergamon Press  222 Environment and planning. A Pion  223 Environmental conservation Lausanne  224 Environmental entomolog Entomological Society of Ame  225 Environmental health perspectives Baltimore  226 Environmental health perspectives. Supplements Supt. of Docs., U.S. G.P.O., distributor  227 Environmental management Springer  Elsovier Applied Science	
222 Environment and planning. A  223 Environmental conservation  224 Environmental entomolog  225 Environmental health perspectives  226 Environmental health perspectives. Supplements  227 Environmental management  228 Environmental management  229 Environmental management  220 Environmental management  220 Environmental management  221 Environmental management  222 Environmental management  223 Environmental management  224 Environmental management  225 Environmental management  226 Environmental management  227 Environmental management  228 Environmental management	
223 Environmental conservation  224 Environmental entomolog  Entomological Society of Ame  225 Environmental health perspectives  226 Environmental health perspectives. Supplements  227 Environmental management  Elsovier Applied Science	
224 Environmental entomolog Entomological Society of American Environmental health perspectives  225 Environmental health perspectives. Supplements  226 Environmental health perspectives. Supplements  227 Environmental management  Springer  Elsovier Applied Science	
225 Environmental health perspectives  226 Environmental health perspectives. Supplements  227 Environmental management  Supplements  Springer  Elsavier Applied Science	
226 Environmental health perspectives. Supplements  227 Environmental management  Supt. of Docs., U.S. G.P.O. distributor  Springer  Floavier Applied Science	rica
220 Environmental health perspectives. Supplements  227 Environmental management  Springer  Flowier Applied Science	
Floorian Applied Science	
Elsevier Applied Science	
228 Environmental pollution Publishers	
229 Environmental science & technology American Chemical Society	
Environmental sciences: an international journal of environmental physiology and toxicology  Scientific Publishing Divis	on
231 Environmental toxicology and chemistry Pergamon	
232 Fisheries science : FS  Japanese Society of Fisheric Science	S
233 Food contro Butterworths	
234 IEEE transactions on pattern analysis and machine Institute of Electrical and Electronics Engineers	
Industrial marketing management: an international journal of industrial marketing and marketing research  Elsevier	
236 Information & management: the international journal of management processes and systems  North-Holland Publishing	
237 Integrated environmental assessment and management  Society of Environmental Toxicology and Chemistry	
238 International journal of andrology. Supplement Scriptor	
239 Japan : an international comparison  Japan Institute for Social and Economic Affairs	nd
240 Japan agricultural research quarterly: JARQ Tropical Agriculture Research Center, Ministry of Agricultural and Forestry	
JICA magazine : news from the Japan International Cooperation Agency	

11CA's world: the magazine of the Japan International   JICA	NO.	タイトル	出版社
Cooperation Agency	242	JICA network	Japan International Cooperation
Japan International Research Center for Agricultural Sciences, Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries  245 Journal of agricultural & environmental ethics 246 Journal of agricultural science 247 Journal of biotechnology 248 Journal of development economics 249 Journal of economic entomology: official organ of the Association of Economic International Association Association of Economic International Association Sciences Research Journal of environmental management Academic Press Academic			Agency
Japan International Research Center for Agricultural Sciences, Ministry of Agricultural Sciences, Ministry of Agricultural Sciences, Ministry of Agricultural Science Cambridge University of Guelph Cambridge University of Guelph Cambridge University Press Part Journal of Baricultural Science Cambridge University Press Cambridge University Press Part Journal of Economic Sciences North-Holland Cambridge University Press Cambridge University of Cambridge University of Chicago Press	243		JICA
246   Journal of agricultural science   Cambridge University Press   247   Journal of Diotechnology   Elsevier   248   Journal of development economics   North Holland   249   Journal of econometrics   North-Holland   250   Journal of economic entomology : official organ of the   Association of Economic Entomologists   Entomological Society of America   251   Journal of economic theory   Academic Press   252   Journal of economic theory   Academic Press   253   Journal of environmental economics and management   Academic Press   254   Journal of environmental management   Academic Press   255   Journal of regional science   Regional Science Research   256   Journal of retailing   New York University, Institute   257   PS, political science & politics   American Political Science   258   Agricultural Information Specialists   Association   259   Quarterly bulletin of the International Association   Specialists   259   Quarterly journal of international priculture   DLG   260   Regional science & urban economics   North-Holland   261   Resource : engineering & technology for a sustainable world   262   Science New series   Moses King   263   Munn & Co   264   Technology and development   Cooperation Association   265   The American journal of sociology   University of Chicago Press   266   The American journal of sociology   University of Chicago Press   267   The Annals of regional science   Springer   268   The Ecologist : journal of the post industrial age   Ecosystems   269   The economic journal : the quarterly journal of the British   Recommic Association   270   The Political Quarterly   MacMillan   271   The Political Quarterly   MacMillan   272   The Rand journal of economics   Rand Corporation   273   The Rand journal of economics   Rand Corporation   274   The Rand journal of economics   Rand Corporation   275   Rand Corporation   Rand Corporation   276   Regional Science   Rand Corporation   277   The Rand journal of economics   Rand Corporation   278   Rand Corporation   Rand Corporation   279   Ra	244		Center for Agricultural Sciences, Ministry of Agriculture, Forestry and
247 Journal of biotechnology   248 Journal of development economics   North Holland	245	Journal of agricultural & environmental ethics	University of Guelph
248 Journal of development economics			
249 Journal of econometrics   North-Holland			
Journal of economic entomology: official organ of the Association of Economic Entomologists  251 Journal of economic literature  252 Journal of economic theory  253 Journal of economic theory  254 Journal of environmental economics and management  255 Journal of environmental management  256 Journal of environmental management  257 Journal of regional science  258 Journal of retailing  258 Academic Press  259 Regional Science Research Institute  250 Journal of retailing  250 Journal of retailing  251 Journal of retailing  252 PS, political science & politics  253 Quarterly bulletin of the International Association of Agricultural Information Specialists specialists and Political Science Association  258 Agricultural Information Specialists specialists and Political Science Agricultural Information Specialists S			
Association of Economic Entomologists  251 Journal of economic literature  252 Journal of economic theory  253 Journal of environmental economics and management  254 Journal of environmental management  255 Journal of environmental management  256 Journal of regional science  257 PS, political science & politics  258 Agricultural Information Specialists specialists of Pinformation agricultural Information Specialists specialists of Pinformation Specialists  259 Quarterly bulletin of the International Association  250 Regional science & politics  250 Quarterly journal of international Association  251 PS, political science & politics  252 Quarterly pournal of international Association  253 Quarterly journal of international Association  254 PS, political science & politics  255 Quarterly pournal of international Association  256 Regional science & urban economics  257 PS, political science & politics  258 Quarterly journal of international Association  259 Quarterly journal of international agriculture  260 Regional science & urban economics  261 Resource : engineering & technology for a sustainable world  262 Science. New series  263 Munn & Co  264 Technology and development  265 The American economic review  266 The American economic review  266 The American economic review  267 The Annals of regional science  268 The Ecologist : journal of the post industrial age  269 The econometrics journal  270 Economic Association  271 The Political quarterly  272 The Rand journal of economics  273 Rand Corporation			North-Holland
252 Journal of economic theory 253 Journal of environmental economics and management 254 Journal of environmental management 255 Journal of environmental management 256 Journal of regional science 257 PS, political science & politics 258 Quarterly bulletin of the International Association of Agricultural Information Specialists specialists de 1'information agricole International Association 259 Quarterly journal of international Association of Agricultural Information Specialists specialists of Regional science & urban economics 260 Regional science & urban economics 261 Resource : engineering & technology for a sustainable world 262 Science. New series 263 Moses King 264 Technology and development 265 The American economic review 266 The American journal of sociology 267 The Annals of regional science 268 The Ecologist : journal of the post industrial age 269 The econometrics journal 270 Economic Association 271 The Political quarterly 272 The Rand journal of economics 285 Quarterly 286 The Rand journal of economics 287 MacMillan 288 MacMillan 289 MacMillan 280 MacMillan	250	Association of Economic Entomologists	Entomological Society of America
253 Journal of environmental economics and management 254 Journal of environmental management 255 Journal of regional science 256 Journal of regional science 257 PS, political science & politics 258 Agricultural Information Specialists specialistes de l'information agricole International Association 259 Quarterly bulletin of the International Association of l'information agricole International Association 259 Quarterly journal of international agriculture 260 Regional science & urban economics 261 Resource : engineering & technology for a sustainable world 262 Science. New series 263 Munn & Co 264 Technology and development 265 The American economic review 266 The American economic review 267 The Annals of regional science 268 The Ecologist : journal of the post industrial age 269 The econometrics journal 270 The economic Association 271 The Political quarterly 272 The Rand journal of economics 286 Regional Science Research Institute Academic Press Regional Science Research Institute Academic Press Regional Science Research Institute Academic Press Regional Science Research Institute American Political Science Association of Regional Association and Association Agency American Economic Association University of Chicago Press Springer Ecosystems Blackwell Pub MacMillan Rand Corporation			
254 Journal of environmental management  255 Journal of regional science  256 Journal of regional science  257 PS, political science & politics  258 Quarterly bulletin of the International Association of 1'information agricule International Association of 2's Agricultural Information Specialists specialists specialists of 1'information agricule International Association Specialists  259 Quarterly journal of international agriculture  260 Regional science & urban economics  261 Resource: engineering & technology for a sustainable world  262 Science. New series  263 Moses King  264 Technology and development  265 The American economic review  266 The American economic review  267 The Annals of regional science  268 The Ecologist: journal of the post industrial age  269 The econometrics journal  270 Economic Association  271 The Political quarterly  272 The Rand journal of economics  Regional Science Research Institute American Political Science American Political Science Research Institute American Political Science American Political Science Regional Science Association International Association Approach Specialists Specialists American Political Science Research Institute of International Association International Association American Economic Association University of Chicago Press Springer Resource: Springer Resource: engineering Autority Blackwell Pub Recommendation Political Quarterly Resource: engineering American Economic Association University of Chicago Press Resource: engineering American Economic Association Resource: engineering American Economic Associ			
Journal of regional science  256 Journal of retailing  257 PS, political science & politics  Quarterly bulletin of the International Association of Agricultural Information Specialists specialists de 1' information agricole International Association  258 Agricultural Information Specialists specialists de 1' information agricole International Association  259 Quarterly journal of international Association  260 Regional science & urban economics  261 Resource : engineering & technology for a sustainable world  262 Science. New series  263 Munn & Co  264 Technology and development  265 The American economic review  266 The American journal of sociology  267 The Annals of regional science  268 The Ecologist : journal of the post industrial age  269 The econometrics journal  270 The economic journal : the quarterly journal of the British Economic Association  271 The Political quarterly  272 The Rand journal of economics  Regional Science Research Institute American Political Association  New York University, Institute American Association  New York University, Institute Association of Association  New York University, Institute Association of Retail Management  Association of Association  North-Holland  ASAE  Munn & Co  Institute for International Cooperation, Japan International Cooperation Agency  University of Chicago Press  Springer  268 The Ecologist : journal of the post industrial age  Ecosystems  Blackwell Pub  The economic Association  271 The Political quarterly  MacMillan  272 The Rand journal of economics  Rand Corporation			
Journal of regional science  256 Journal of retailing  New York University, Institute of Retail Management  257 PS, political science & politics  Quarterly bulletin of the International Association of International Association of Agricultural Information Specialists specialistes de I'information agricole International Association Specialists  259 Quarterly journal of international agriculture  260 Regional science & urban economics  North-Holland  261 Resource: engineering & technology for a sustainable world  262 Science. New series  Moses King  263 Munn & Co  Institute for International Cooperation, Japan International Cooperation, Japan International Cooperation Agency  265 The American economic review  American Economic Association  266 The Annals of regional science  267 The Annals of regional science  268 The Ecologist: journal of the post industrial age  269 The economic journal: the quarterly journal of the British Economic Association  270 The Political quarterly  MacMillan  271 The Political quarterly  The Rand journal of economics  American Political Science American Political Quarterly American Political Quarterly American Political Quarterly American Political Science American Political Quarterly American Political Science America	254	Journal of environmental management	
257 PS, political science & politics  Quarterly bulletin of the International Association of Agricultural Information Specialists specialistes de l'information agricole International Association  258 Quarterly journal of international Association  259 Quarterly journal of international Association  260 Regional science & urban economics  261 Resource : engineering & technology for a sustainable world  262 Science. New series  263 Munn & Co  264 Technology and development  265 The American economic review  266 The American journal of sociology  267 The Annals of regional science  268 The Ecologist : journal of the post industrial age  269 The economic journal : the quarterly journal of the British Economic Association  270 The Political quarterly  271 The Political quarterly  272 The Rand journal of economics  American Political Science Association of Association  International Agricultural Information of Agricultural Information of Agricultural Information of Association  Agricultural Information of Agricultural Information of Agricultural Information of Agricultural Information of Association  Agricultural Information of Agricultur	255	Journal of regional science	
Quarterly bulletin of the International Association  Regricultural Information Specialists specialistes de l'information agricole International Association  Specialists  DLG  Regional science & urban economics  Resource : engineering & technology for a sustainable world  Resource : engineering & technology for a sustainable world  Cooperation, Japan International Cooperation, Agency  Resource : Description of the American purnal of sociology  Resource : engineering & technology for a sustainable world  Resource : en	256	Journal of retailing	
Agricultural Information Specialists specialistes de l'information agricole International Association  259 Quarterly journal of international agriculture  260 Regional science & urban economics  261 Resource : engineering & technology for a sustainable world  262 Science. New series  263 Moses King  264 Technology and development  265 The American economic review  266 The American journal of sociology  267 The Annals of regional science  268 The Ecologist : journal of the post industrial age  269 The economic journal : the quarterly journal of the British Economic Association  270 The Political quarterly  272 The Rand journal of economics  289 Ragricultural Information Specialists  Agricultural Information Specialists  DLG  North-Holland  ASAE  480  Agricultural Information Specialists  DLG  North-Holland  ASAE  481  AGAE  481  ASAE  482  Agricultural Information Specialists  DLG  North-Holland  ASAE  482  AGRICULTURAL INFORMATION Specialists  ASAE  482  482  ASAE  483  ASAE  484  ASAE  485  ASAE  486  ASAE  487  ASAE  487  ASAE  487  ASAE  486  ASAE  487  ASAE  487  ASAE  486  ASAE  487  ASAE  488  ASAE  487  ASAE  487  ASAE  488  ASAE  489  APICATOR  ASAE  489  APICATOR  ASAE  489  APICATOR  ASAE  489  ASAE  489  APICATOR  ASAE	257	PS, political science & politics	
260 Regional science & urban economics  261 Resource : engineering & technology for a sustainable world  262 Science. New series  263 Moses King  264 Technology and development  265 The American economic review  266 The American journal of sociology  267 The Annals of regional science  268 The Ecologist : journal of the post industrial age  269 The econometrics journal  270 The economic Association  271 The Political quarterly  272 The Rand journal of economics  288 Resource : engineering & technology for a sustainable world  ASAE  Moses King  Munn & Co  Institute for International Cooperation, Japan International Cooperation Agency  University of Chicago Press  Springer  Ecosystems  Blackwell Pub  Macmillan  Macmillan  271 The Political quarterly  MacMillan  Rand Corporation	258	Agricultural Information Specialists specialistes de	Agricultural Information
261 Resource : engineering & technology for a sustainable world 262 Science. New series  263 Moses King 264 Technology and development  265 The American economic review  266 The American journal of sociology  267 The Annals of regional science  268 The Ecologist : journal of the post industrial age  269 The economic journal : the quarterly journal of the British Economic Association  270 The Political quarterly  271 The Rand journal of economics  288 Ring  Moses King  Munn & Co  Institute for International Cooperation, Japan International Cooperation Agency  University of Chicago Press  Springer  Ecosystems  Blackwell Pub  Macmillan  Macmillan  Rand Corporation	259	Quarterly journal of international agriculture	DLG
262 Science. New series  263 Munn & Co  264 Technology and development  265 The American economic review  266 The American journal of sociology  267 The Annals of regional science  268 The Ecologist: journal of the post industrial age  269 The economic journal: the quarterly journal of the British Economic Association  270 The Political quarterly  272 The Rand journal of economics  288 Moses King  Munn & Co  Institute for International Cooperation, Japan International Cooperation Agency  University of Chicago Press  Springer  Ecosystems  Ecosystems  Blackwell Pub  Macmillan  MacMillan  Rand Corporation	260	Regional science & urban economics	North-Holland
263 Munn & Co  264 Technology and development Cooperation, Japan International Cooperation Agency  265 The American economic review American Economic Association  266 The American journal of sociology University of Chicago Press  267 The Annals of regional science Springer  268 The Ecologist: journal of the post industrial age Ecosystems  269 The econometrics journal Blackwell Pub  270 The economic journal: the quarterly journal of the British Economic Association  271 The Political quarterly MacMillan  272 The Rand journal of economics Rand Corporation	261	Resource : engineering & technology for a sustainable world	ASAE
Technology and development  264 Technology and development  265 The American economic review  266 The American journal of sociology  267 The Annals of regional science  268 The Ecologist: journal of the post industrial age  269 The econometrics journal  270 The economic journal: the quarterly journal of the British Economic Association  271 The Political quarterly  272 The Rand journal of economics  Rand Corporation	262	Science. New series	Moses King
264 Technology and development  265 The American economic review  266 The American journal of sociology  267 The Annals of regional science  268 The Ecologist: journal of the post industrial age  269 The economic journal: the quarterly journal of the British Economic Association  270 The Political quarterly  271 The Rand journal of economics  288 Technology and development  Cooperation, Japan International Cooperation Agency  American Economic Association  University of Chicago Press  Springer  Ecosystems  Blackwell Pub  Macmillan  Macmillan  Rand Corporation	263		Munn & Co
266 The American journal of sociology  267 The Annals of regional science  268 The Ecologist: journal of the post industrial age  269 The econometrics journal  270 The economic journal: the quarterly journal of the British Economic Association  271 The Political quarterly  272 The Rand journal of economics  University of Chicago Press  Springer  Ecosystems  Blackwell Pub  Macmillan  Macmillan  MacMillan  Rand Corporation	264	Technology and development	Cooperation, Japan International
266 The American journal of sociology  267 The Annals of regional science  268 The Ecologist: journal of the post industrial age  269 The econometrics journal  270 The economic journal: the quarterly journal of the British Economic Association  271 The Political quarterly  272 The Rand journal of economics  University of Chicago Press  Springer  Ecosystems  Blackwell Pub  Macmillan  Macmillan  MacMillan  Rand Corporation	265	The American economic review	American Economic Association
267 The Annals of regional science Springer 268 The Ecologist: journal of the post industrial age Ecosystems 269 The econometrics journal 270 The economic journal: the quarterly journal of the British Economic Association 271 The Political quarterly MacMillan 272 The Rand journal of economics Rand Corporation			
268 The Ecologist: journal of the post industrial age Ecosystems  269 The econometrics journal Blackwell Pub  270 The economic journal: the quarterly journal of the British Economic Association  271 The Political quarterly MacMillan  272 The Rand journal of economics Rand Corporation			
269 The econometrics journal 270 The economic journal: the quarterly journal of the British Economic Association 271 The Political quarterly 272 The Rand journal of economics  Rand Corporation			
The economic journal: the quarterly journal of the British Economic Association  The Political quarterly  The Rand journal of economics  Rand Corporation			
Economic Association  271 The Political quarterly  MacMillan  272 The Rand journal of economics  Rand Corporation			DIGCVACII I UN
272 The Rand journal of economics Rand Corporation		Economic Association	
Institute for Scientific	272	The Rand journal of economics	
The Scientist Information	273	The Scientist	Institute for Scientific Information
274 Transactions of the American Mathematical Society American Mathematical Society	274	Transactions of the American Mathematical Society	American Mathematical Society
275 Time: the weekly newsmagazine  Time International			
276 Trends in biotechnology Elsevier Science Publishers			
			Agricultural Experiment Station

# 雷子ジャーナル

置于ンヤーナル				
	タイトル	出版社		
1	Atmospheric Environment	Elsevier		
2	Biochemical and Biophysical Research Communications	Elsevier		
3	Biological Conservation	Elsevier		
4	Bioresource Technology	Elsevier		
5	Biosystems Engineering	Elsevier		
6	Forest Ecology and Management	Elsevier		
7	Geochimica et Cosmochimica Acta	Elsevier		
8	International Dairy Journal	Elsevier		
9	Life Sciences	Elsevier		
10	Marine Chemistry	Elsevier		
11	Nature	Springer Nature		
12	Proceedings of National Academy of Sciences	National Academy of Sciences		
13	The Lancet	Elsevier		
14	Water Research	Elsevier		
15	Cambridge University Press	Cambridge University Press		
16	National Geographic Magazine Archive	Cengage Learning		
17	ScienceDirect	Elsevier		
18	SpringerLink	Springer Nature		
19	Unibio Press	ScholAgora		
20	日経BP記事検索サービス	日経BP社		
21	ルーラル電子図書館	農山漁村文化協会		

# 酪農学園大学教授会規程

# 第1章 総 則

(趣旨)

第1条 この規程は、酪農学園大学学則(以下「学則」という。)第7条及び第8条の規定に基づき、教授会及び評議会の運営に関して必要な事項を定める。

# 第2章 教授会

(組織)

第2条 教授会は、次により組織する。

(1) 農食環境学群 循環農学類 食と健康学類 環境共生学類 農環境情報学類

(2) 獣 医 学 群 獣 医 学 類 獣医保健看護学類

(構成)

- 第3条 教授会は、学群長、学群常勤の教授、准教授、講師及び助教をもって構成する。
- 2 学長は教授会に出席することができる。
- 3 学群長が必要と認めたときは、構成員以外の者を出席させ意見を徴することができる。

(招集及び議長)

- 第4条 学群長は、教授会を招集し、その議長となる。
- 2 学群長が事故あるときは、学群長が予め指名した者が議長となる。
- 3 教授会は原則として毎月1回以上開催するものとする。
- 4 学群長は、学長より開催の要請があったとき及び教授会構成員の3分の1以上の者より開催の要請があったときは、速やかに教授会を招集する。

(審議事項)

- 第5条 教授会は、学長が次に掲げる事項について決定を行うにあたり審議し、意見を述べるものとする。
  - (1) 学生の入学、卒業及び課程の修了に関する事項
  - (2) 学位の授与に関する事項
  - (3) 教育研究に関する重要な事項で、教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定めるもの
- 2 教授会は、学長及び学群長がつかさどる教育研究に関する事項について審議し、及び学長及び学群長の求めに応じ、意見を述べることができる。
- 3 教員の資格審査に関する事項は別に定める。

(議事運営)

- 第6条 教授会は、構成員の2分の1以上の出席をもって成立する。但し、次の者は構成員数から除くものとする。
  - (1) 長期出張者(2か月以上)
  - (2) 休職中の者
- 2 議事は出席者の2分の1以上の賛成をもって決し、可否同数の場合は議長の決するところによる。
- 3 構成員以外の出席者は、議決に加わらない。

## (運営委員会)

- 第7条 学群の運営を協議するため、学群に運営委員会を置く。
- 2 運営委員会の構成は次に掲げるとおりとする。但し、必要に応じて大学に設置する各委員会の委員を出席させることができる。
  - (1) 学群長
  - (2) 学類長
  - (3) 次に掲げる委員のうち、学群長が推薦し教授会の信任を得たもの各1名
    - イ. 教務委員
    - 口. 入試委員
    - ハ. 学生支援委員
    - 二. 就職委員
- 3 学群長は、運営委員会を招集し、その議長となる。

## 第3章 評議会

(構成)

- 第8条 評議会は、学長、学群長、大学院研究科長、学類長及び役職者をもって構成する。
- 2 前項に規定する役職者は、教育センター長及び第13条に規定する委員会の長とする。
- 3 学長が必要と認めたときは、構成員以外の者を出席させ意見を徴することができる。

(任期)

第9条 前条に定める構成員の任期は3年とする。ただし、欠員により選出された構成員の任期は、前任者 の残任期間とする。

## (招集及び議長)

- 第10条 学長は、必要に応じて評議会を招集し、その議長となる。
- 2 学長が事故あるときは、学長が予め指名した者が議長となる。
- 3 学長は、教授会の議により開催の要請があったとき及び学長を除く構成員の3分の1以上の者より開催の要請があったときは、評議会を招集する。

#### (審議事項)

- 第11条 評議会は、学長が次に掲げる事項について決定を行うにあたり審議し、学長に意見を述べるものと する。
  - (1) 学群、学類の設置、廃止又は変更に関する事項
  - (2) 学則その他の重要な規則、規程の制定又は改廃に関する事項

- (3) 教育・研究・事業計画等に関する事項
- (4) 教員の資格審査に関する事項
- (5) 教学の基本方針及び学群教育の調整に関する事項
- (6) 全学的機関及び学群間の調整に関する事項
- (7) 学生の厚生補導又は賞罰の基準及びその運用等に関する事項
- (8) 学長が必要と認めた事項

## (議事運営)

- 第12条 評議会は、構成員の3分の2以上の出席により開催することができる。
- 2 構成員以外の出席者は、審議に加わることができない。

## (委員会等)

- 第13条 大学運営の円滑・推進・調整を図り協議するため、評議会のもとに次の委員会を設置する。
  - (1) 教務委員会
  - (2) 学生支援委員会
  - (3) 入試委員会
  - (4) 就職委員会
  - (5) 附属図書館委員会
  - (6) フィールド教育研究センター運営委員会
  - (7) 附属動物医療センター運営委員会
  - (8) 社会連携センター運営委員会
- 2 学長は前項に掲げる委員会のほか、必要に応じて委員会を設置することができる。
- 3 委員会は、教授会又は評議会より予め付託された事項を審議することができる。
- 4 委員会に関する規程は別に定める。

# 第4章 補則

## (改廃)

第14条 この規程の改廃は、理事会が決定する。

附則

- 1 この規則は、1996 (平成8) 年4月1日から制定施行する。
- 2 この規則の制定により、酪農学園大学教授会施行細則(昭和43年6月6日)は廃止する。
- 3 この規則の制定により、酪農学園大学部科長会議規程(制定昭和46年3月17日)は廃止する。

附則

- この規則は、1998 (平成10) 年4月1日から施行する。 附 則
- この規則は、2002(平成14)年4月1日から施行する。 附 則
- この規則は、2003 (平成15) 年4月1日から施行する。 附 則

- この規則は、2005 (平成17) 年4月1日から施行する。 附 則
- この規則は、2005 (平成17) 年10月1日から施行する。 附 則
- この規則は、2007 (平成19) 年4月1日から施行する。 附 則
- この規則は、2008 (平成20) 年4月1日から施行する。 附 則
- この規則は、2011 (平成23) 年4月1日から施行する。 附 則
- 1 この規程は、2015 (平成27) 年4月1日から施行する。
- 2 第9条の規定にかかわらず、2015年4月1日に就任する評議員の任期は、現に在任する学長の在任期間と同一とする。

附則

- この規程は、2017 (平成29) 年4月1日から施行する。 附 則 (2018年10月1日改正規程2018-42号)
- この規程は、2018 (平成30) 年10月1日から施行する。 附 則(2020年4月1日改正規程2020-21号)
- この規程は、2020年4月1日から施行する。 附 則(2022年3月24日改正規程2021-003号)
- この規程は、2022年4月1日から施行する。 附 則 (2025年 月 日改正規程 2025- 号)
- この規程は、2026年4月1日から施行する。

# 酪農学園大学自己点検・評価運営委員会規程

(目的)

第1条 この規程は、酪農学園大学学則第1条の2及び酪農学園大学大学院学則第1条の3の規定に基づき、酪農学園大学(以下「本学」という。)の教育研究活動、管理運営及び財務等の状況について自ら行う自己点検と評価に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(委員会の設置)

第2条 前条の目的に基づき、本学の教育研究水準の充実向上を図るために、酪農学園大学自己点 検・評価運営委員会(以下「運営委員会」という。)を設置する。

(審議事項)

- 第3条 運営委員会は、全学的視野に立って次に掲げる事項を審議する。
  - (1) 本学における教育研究活動等の点検と評価に関する事項
  - (2) 本学における点検と評価にかかる基本的方針及び実施基準等の策定に関する事項
  - (3) 本学の点検と評価にかかる報告書の作成と公表に関する事項
  - (4) 点検と評価の調整に関する事項

(構成)

- 第4条 運営委員会は、次の各号に掲げる運営委員をもって組織する。
  - (1) 学長
  - (2) 学群長、研究科長
  - (3) 教育センター長、学園事務局長、大学事務局長、情報政策局長
  - (4) その他、学長が必要と認めた者

(任期)

第5条 運営委員の任期は、前条第1号から第3号までの者にあっては、その職の在任期間とし、 第4号の者は、当該学長の在任期間までとする。ただし、再任は妨げない。

(委員長)

- 第6条 運営委員会に委員長を置き、学長をもって充てる。
- 2 委員長は、運営委員会を招集し、その議長となる。

(議事)

- 第7条 運営委員会は、運営委員の2分の1以上の出席がなければ、これを開くことができない。
- 2 運営委員会の議決は、出席者の過半数の賛成で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 3 委員長は、書面、電子メール又は Web 会議による審議をもって運営委員会の開催に代えることができる。

(意見聴取)

第8条 委員長が必要と認めるときは、運営委員以外の者を運営委員会に出席させて意見を聴くことができる。

(実施専門委員会)

- 第9条 運営委員会には、必要に応じ特定の専門的事項を所掌するため、酪農学園大学自己点検・ 評価実施専門委員会(以下「専門委員会」という。)を置く。
- 2 専門委員会は、運営委員会の委任した事項を点検評価する。
- 3 専門委員会の規程については、別に定める。

(審議及び点検評価の結果)

第10条 運営委員会は、審議及び点検評価の結果を教授会への報告を経て、公開しなければならない。

(事務)

第11条 運営委員会の事務は、学務部で処理する。

(補則)

第12条 この規程に定めるもののほか、運営委員会の議事及び運営に関する必要な事項は、運営委員会において定める。

(改廃)

第13条 この規程の改廃は、評議会の議を経て、学長が決定する。

附 則 (1993年2月25日規程1992-3号)

この規程は、1993 (平成5)年2月25日から施行する。

附則

この規程は、2002 (平成14) 年4月1日から施行する。

附則

この規程は、2005(平成17)年8月1日から施行する。

附 則

この規程は、2005 (平成17) 年10月1日から施行する。

附則

この規程は、2013 (平成25) 年7月4日から施行する。

附則

この規程は、2015 (平成27) 年4月1日から施行する。

附 則(2017年4月1日改正規程2017-31号)

この規程は、2017(平成29)年4月1日から施行する。

附 則(2018年10月1日改正規程2018-30号)

この規程は、2018 (平成30) 年10月1日から施行する。

附 則(2020年6月9日改正規程2020-34号)

この規程は、2020年6月9日から施行する。

# 酪農学園大学自己点検・評価実施専門委員会規程

### (委員会の設置)

第1条 酪農学園大学自己点検・評価運営委員会規程第9条に基づき、運営委員会の付託事項に関する推進を図るために、酪農学園大学自己点検・評価実施専門委員会(以下「専門委員会」という。)を設置する。

#### (構成)

- 第2条 専門委員会は、次の各号に掲げる専門委員をもって構成し、学長が任命する。
  - (1) 学類長
  - (2) 教育センター教務担当部長、学生支援担当部長及び事務次長
  - (3) キャリアセンター長及び事務課長
  - (4) 入試広報センター長及び事務次長
  - (5) 社会連携センター長及び事務次長
  - (6) 附属図書館長及び事務課長
  - (7) フィールド教育研究センター長及び農事課長
  - (8) 附属動物医療センター長及び事務課長
  - (9) 学務部長
  - (10) 学園事務局次長
  - (11) 情報政策局課長
  - (12) その他、学長が必要と認めた者

(任期)

第3条 専門委員の任期は、前条第1号から第11号までの者にあっては、その職の在任期間とし、 第12号の者は、当該学長の在任期間までとする。ただし、再任は妨げない。

#### (委員長)

- 第4条 専門委員会に委員長を置き、運営委員会の付託事項の内容により学長が指名する。
- 2 委員長は、専門委員会を招集し、その議長となる。

#### (議事)

- 第5条 専門委員会は、専門委員の2分の1以上の出席がなければ、これを開くことができない。
- 2 専門委員会の議決は、出席者の過半数の賛成で決し、可否同数のときは、議長の決するところ による。
- 3 委員長は、書面、電子メール又は Web 会議による審議をもって運営委員会の開催に代えることができる。

#### (意見聴取)

第6条 委員長が必要と認めるときは、専門委員以外の者を専門委員会に出席させて意見を聴くことができる。

## (点検評価の結果)

第7条 専門委員会は、点検評価の結果について、酪農学園大学自己点検・評価運営委員会に報告

しなければならない。

(事務)

第8条 専門委員会の事務は、運営委員会の付託事項を担当する部署において処理する。

(点検評価の協力)

第9条 専門委員会が行う点検及び評価の実施にあたり、酪農学園事務局及び大学内の全ての部署 は、当該所掌事項に関して協力する。

(改廃)

第10条 この規程の改廃は、評議会の議を経て、学長が決定する。

附 則 (1993年2月25日規程1992-4号)

この規程は、1993(平成5)年2月25日から施行する。

附則

この規程は、2005 (平成 17) 年9月9日から施行し、2005 (平成 17) 年8月1日から適用する。

附則

この規程は、2005 (平成17) 年10月1日から施行する。

附則

この規程は、2013(平成25)年7月4日から施行する。

附則

この規程は、2015(平成27)年4月1日から施行する。

附 則 (2018年10月1日改正規程2018-31号)

この規程は、2018(平成30)年10月1日から施行する。

附 則(2020年6月9日改正規程2020-35号)

この規程は、2020年6月9日から施行する。

附 則(2022年6月9日改正規程2022-205号)

この規程は、2022年4月1日から施行する。

# 学校法人酪農学園 IR 規程

(目的)

第1条 この規程は、学校法人酪農学園(以下「学園」という。)における Institutional Research (以下「IR」という。)について、必要な事項を定めることを目的とする。

(定義)

第2条 学園における「IR」とは、学園内及び学園外の情報を収集・分析し、その分析結果から導き 出される内容に基づき、学園の更なる発展を図るための意思決定や改善活動を立案・実行・検証 するため各部署が連携して行う活動をいう。

(業務)

- 第3条 学園における IR 業務は、次の各号に掲げるものとする。
  - (1) 教育研究及び管理運営等に資する情報の収集・分析に関する業務
  - (2) 学生生徒支援に資する情報の収集・分析に関する業務
  - (3) IR 関連システムの管理及び運用に関する業務
  - (4) 中期計画の策定及び評価の支援に関する業務
  - (5) 自己点検・評価の支援に関する業務
  - (6) その他、計画策定や政策提言及び意思決定の支援に必要な情報の収集・分析に関する業務 (情報の収集)
- 第4条 情報政策局は、前条に掲げる業務の遂行に際し、必要に応じて、各部局に IR 情報の提供を 依頼することができる。
- 2 各部局は、情報政策局に対し、IR 情報を提供しなければならない。

(情報の利用制限及び管理)

- 第5条 収集した IR 情報は理事長及び部局長が特に必要と認める場合を除き、第3条各号に掲げる 業務以外に用いてはならない。
- 2 収集した IR 情報の管理は、別に定める学校法人酪農学園個人情報保護方針及び学校法人酪農学園情報セキュリティ基本方針等、これらに関する諸規程に基づき、適切に管理するものとする。 (情報の活用及び取扱い)
- 第6条 情報政策局は、第4条により収集したIR情報等を基に調査及び分析を行い、理事長に対し、 政策提言を行うものとする。
- 2 作成・分析された IR 情報は、その目的や必要性に応じて各部局に公開、共有することができる。 作成・分析された IR 情報は必要最小限の範囲で適切な管理及び運用を行わなければならない。
- 3 理事長及び各部局長は、公表に適すると判断される IR 情報については、ウェブサイト等において必要に応じ情報公開を行う。

(教育研修)

第7条 理事長は、第3条に掲げる業務を行うため、担当教職員に対して定期的に学外の組織が主催、実施する研修会等を受講するなど、IRに関し理解を深め、必要な知識を習得するための教育・研修を受けさせなければならない。

(所管)

第8条 この規程に関する事務は、情報政策局が行う。

(補則)

第9条 この規程に定めるもののほか、この規程を実施するために必要な事項は、常任理事会の議 を経て、理事長がこれを定める。

(改廃)

第10条 この規程の改廃は、常任理事会の議を経て、理事長が行う。

附 則(2021年8月31日規程2021-101号) この規程は、2021年8月31日から施行する。

# 酪農学園大学教学 IR 委員会規程

(設置及び目的)

第1条 この規程は、学校法人酪農学園 IR 規程第3条に掲げる業務について、酪農学園大学における教育研究、学生支援に関する情報の収集・分析及び自己点検・評価の支援に係る IR 業務を円滑に推進するため、酪農学園大学教学 IR 委員会(以下「委員会」という。)を設置し、その運営について必要な事項を定めることを目的とする。

(構成)

- 第2条 委員会は、次に掲げる委員をもって構成する。
  - (1) 学長
  - (2) 学長が指名する教員
  - (3) 教育センター事務次長
  - (4) キャリアセンター事務課長
  - (5) 入試広報課長
  - (6)情報政策局課長

(任期)

第3条 委員の任期は、前条第1号及び第3号から第6号までの者にあっては、その職の在任期間 とし、第2号の者は当該学長の在任期間までとする。ただし、再任を妨げない。

(委員長)

- 第4条 委員会に委員長及び副委員長を置き、委員長は学長をもって充てる。副委員長は委員長が 指名する者をもって充てる。
- 2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 3 委員長に事故あるときは、副委員長が委員長の職務を代行する。

(協議事項)

- 第5条 委員会は、次に掲げる事項について協議する。
  - (1) 教育研究に関する情報の収集・分析に関する事項
  - (2) 学生支援に関する情報の収集・分析に関する事項
  - (3) 教学に関する自己点検・評価の支援に関する事項
  - (4) その他、教育の質の充実・改善に資する情報の収集・分析に関する事項

(議事)

- 第6条 委員会は、委員の2分の1以上の出席がなければ、議事を開くことができない。
- 2 委員長は、書面、電子メール又は Web 会議による審議をもって委員会の開催に代えることができる。

(意見聴取)

第7条 委員長が必要と認めるときは、委員以外の者を委員会に出席させて意見を聴くことができる。

(事務)

第8条 本規程に関する事務は、情報政策局が行う。

(補則)

第9条 この規程に定めるもののほか、委員会の議事及び運営に関する必要な事項は、学長がこれを定める。

(改廃)

第10条 この規程の改廃は、評議会の議を経て、学長が行う。

附 則(2022年10月6日規程2022-201号)

この規程は、2022年10月6日から施行する。

附 則 (2023年6月29日改正規程2023-209号)

この規程は、2023年6月29日から施行する。

# 酪農学園大学外部評価実施規程

## (目的)

第1条 この規程は、酪農学園大学(以下「本学」という。)学則第1条の2に規定する自己点検・評価の客観性及び妥当性を担保するとともに、諸活動全般の改善に資するため、自己点検・評価の結果に基づき実施する学外有識者による検証及び評価(以下「外部評価」という。)を行うために必要な事項を定める。

### (外部評価)

第2条 本学学則第1条の目的達成のため、本学の教育、研究、業務、運営及び社会貢献等に関する諸活動の状況の検証と改善を目的として、本学自己点検・評価運営委員会による大学全体の自己点検・評価及び特定の部所等で行う自己点検・評価の結果について、学長は必要に応じて外部評価を実施する。

## (外部評価委員会)

第3条 学長は、外部評価を実施するため、酪農学園大学外部評価委員会(以下「外部評価委員会」 という。)を設置する。

#### (任務)

第4条 外部評価委員会は、本学が行う自己点検・評価の結果について、検証及び評価を行う。

# (組織)

第5条 外部評価委員会は、本学職員以外の者で、大学に関し広くかつ高い見識を有する学外有 識者3人以上をもって組織する。

前項の委員は、大学の運営等に関する見識を考慮して学長が選考し、委嘱する。

3 外部評価委員の委員会出席にあたって、本学の基準により旅費及び謝金を支給する。

### (任期)

第6条 前条第1項に掲げる委員の任期は、学長が委嘱した時から当該外部評価が終了するまでの期間とする。

#### (委員長)

第7条 外部評価委員会に委員長を置き、委員の互選により決定する。

- 2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 3 委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長が指名した委員が職務を代行する。

# (議事)

第8条 外部評価委員会は、委員の3分の2以上が出席しなければ議事を開くことができない。

# (外部評価の報告)

第9条 外部評価委員会は、評価の結果を学長に報告するものとする。

2 学長は、外部評価委員会の評価結果を評議会で報告した後、学内外に公表する。

# (事務)

第10条 外部評価委員会の事務は、学務部学務課が行う。

# (雑則)

第11条 この規程に定めるもののほか、外部評価の実施に関し必要な事項は、別に定める。

# (改廃)

第12条 この規程の改廃は、評議会の議を経て、学長が決定する。

附 則 (2019年8月1日規程2019-6号) この規程は、2019年8月1日から制定・施行する。

# 酪農学園大学教職員人材育成の目標・方針

## 目標

本学のFD・SDは、建学の精神に基づく大学教育を担う資質・能力及び研究を通して社会に貢献できる高度な知識・技能を有し、崇高な倫理観並びに豊かな人間力を持った教職員を育成することを目標とする。

# 方針

上記の目標を踏まえ、以下の方針のもとに、FD・SDを組織的かつ体系的に行う。

- 1. 教職員における教育・研究及び管理運営に係る能力の改善・向上に資する研修を定期的に実施し、教職員に能力開発の機会を提供する。
- 2. 授業の計画及び実施、授業評価及びそのフィードバックなど、教授方法の改善に資する活動を実施する。
- 3. 大学組織の理解や教育研究活動等の適切かつ効果的な運営、教職員間のコミュニケーションに関する研修など、より高度な大学運営を理解するための活動を実施する。
- 4. FD・SDの啓発に関わる活動を実施する。

# 酪農学園大学FD 委員会規程

(設置および目的)

第1条 酪農学園大学(以下「本学」という。)は教職員の教育研究活動の向上に関して全学的な立場から組織的な検討、資質向上を図ることを目的として、大学FD((ファカルティ・ディベロップメント)委員会(以下「委員会」という。)を置く。

(審議および活動)

- 第2条 委員会は次の各号に掲げる事項について審議し、FD を推進するための活動を行う。
  - (1) 学生による授業評価の計画、実施および結果分析
  - (2) FD の推進に関連した教職員の研修プログラムへの参加、講演および講習会の企画、実施に関する事項
  - (3) 本学の教育環境改善を目的とした教職員と学生の意見交流活動
  - (4) 学生による本学教育に対する意見、要望に関する事項
  - (5) 各学群が行う FD 活動の支援
  - (6) FD 活動に関する情報、資料の収集および広報活動
  - (7) FD 活動報告書の刊行
  - (8) その他 FD の推進に関する事項

(構成)

- 第3条 委員会は次に掲げる委員をもって構成する。
  - (1) 委員長 学長が推薦して委嘱する
  - (2) 副委員長 学群 FD 委員長および教育センター教務担当次長(基盤教育)
  - (3) 委員 学類選出委員(各学類から1名)

教育センター事務次長

キャリアセンター事務課長

学務部長

2 委員長および委員の任期は3年とする。ただし、委員に欠員が生じた場合の後任者の任期は、 前任者の残任期間とする。また委員は再任されることができる。

(運営)

第4条 委員会は委員長が招集・開会し、議長となる。また委員長が必要と認めた場合は、委員以外 の教職員の出席を求め、意見を聴取することができる。

(事務局)

第5条 委員会の事務局は、学務部学務課に置く。

(雑則)

第6条 この規程に関する必要な事項は、委員会が別に定める。

(改廃)

第7条 この規程の改廃は、評議会の議を経て、学長が決定する。

附 則(2012年4月1日規程2012-3号)

この規程は2012 (平成24) 年4月1日から施行する。

# 附 則

この規程は2015 (平成27) 年4月1日から施行する。 附 則

この規程は2016 (平成28) 年4月1日から施行する。

附 則(2017年4月1日改正規程2017-12号)

この規程は2017 (平成29) 年4月1日から施行する。

附 則 (2018年10月1日改正規程2018-32号)

この規程は、2018(平成30)年10月1日から施行する。

# 酪農学園大学FD活動方針

### 1. FD活動とは

本学では、FD活動とは、「教育・研究活動を向上するために教職員の資質向上を目的に行われる 組織的活動」と定義する。

## 2. FD活動の目的

本学のFD活動は、酪農学園大学教職員人材育成の目標・方針に基づき、教育基本方針(3つのポリシー)を、より 適切で、効果的に、深く実現するために取り組む。

# 3. 教員に求める能力

上記の目的に向けた活動に参加するために、教員には本学の教育基本方針を深く理解するとともに以下の能力が求められる。

- ①専門分野と教育一般および大学業務に関する学識
- ②授業を適切に設計して実施し評価して改善するための技能
- ③多様な学生・教職員と適切に協働で取り組むための態度
- ④大学の様々な社会的場面において、学生に社会人としての基礎的な能力を指導し、関連する部 局や教職員と連携して、授業の改善と大学の改革に積極的に関与できる実践力。

#### 4. FD活動の方法

FD委員会と事務局は、上記の教員に求められる能力を開発するための、諸個人の活動、学類・学群・全学レベルでの活動についてニーズを把握し、支援し、企画して実施し、評価し公開する。

各教員およびFD委員会と事務局は、時代とともに変化する学生に寄り添い、本学を取り巻く外的諸要因を踏まえて、学内各部局と連携し、個々人の主体性を重視して、教員と職員が協働で、学生の参画を得ながら組織的に取り組む。

基本方針の実現に向けて、一定期間ごとに実施計画を策定する。

# 学校法人酪農学園職員研修規程

(目的)

第1条 この規程は、学校法人酪農学園職員就業規則第19条及び学校法人酪農学園有期雇用職員就 業規則第23条の規定に基づき、学校法人酪農学園の職員の能力開発及び資質向上と人格育成のた めに実施する研修について、必要な事項を定めることを目的とする。

### (研修の方針)

第2条 研修は、この規程の定めるところにより、職員に必要な知識と技能を修得させるため、長期的な人材養成の一環として、計画的、効果的、かつ継続的に実施するものとする。

### (研修の種類)

- 第3条 研修の種類は、次のとおりとする。
  - (1) 職位·職種別研修
  - (2) 選択研修
  - (3)全体研修
- 2 前項第1号の職位・職種別研修は、職位または職種に応じて、職務の遂行に必要な知識・技能 及び能力の修得・向上を目的として実施する研修とする。
- 3 第1項第2号の選択研修は、参加者を募集し、選抜の上実施する研修とする。
- 4 第1項第3号の全体研修は、全職員を対象として実施する研修及び参加者を指定して実施する 研修とする。
- 5 第1項第4号の自己啓発型研修は、各部署の予算、教育改善・充実資金等を活用して、それぞれの担当業務に係る業務遂行能力の向上等を目指して各職員が主体的に実施する研修とする。

#### (研修の実施計画)

- 第4条 学長、校長及び常務理事(以下「責任者」という。)は、研修(前条第1項第4号の自己啓発型研修を除く。この条及び次条において同じ)の実施計画を毎年度作成するものとする。
- 2 実施計画は、次の事項について定めるものとする。
  - (1) 研修の年次計画、実施方法等に関する事項
  - (2) 研修の対象者に関する事項
  - (3) その他研修に関し必要な事項
- 3 責任者は、必要あるときは、適任者の意見を聞いて研修の実施計画を作成するものとする。

#### (研修の実施)

第5条 研修は、前条の規定により作成された実施計画に基づき実施するものとする。

#### (研修の報告)

- 第6条 職員は、第3条第1項第1号、第2号及び第4号による研修を受講した場合は、終了後、 速やかに、別紙様式による報告書を所属長及び責任者を経由し、理事長に提出しなければならない。
- 2 職員は、第3条第1項第3号による研修を受講した場合は、その都度定める方法に従い報告を行うものとする。

## (事務)

第7条 研修に関する事務は、事務局においては総務課、大学においては学務部学務課、高校においては事務部事務課が行う。

(雑則)

第8条 この規程に定めるもののほか、研修に関し必要な事項は、常任理事会において決定する。

(改廃)

第9条 この規程の改廃は、常任理事会の議を経て、理事長が決定する。

附則

この規程は、2016(平成28)年4月1日に制定し、同日から施行する。

附 則(2018年6月1日改正規程2018-14号) この規程は、2018(平成30)年6月1日から施行する。

別紙様式 (研修報告書)

# 酪農学園大学就職委員会規程

(設置)

第1条 酪農学園大学教授会規程第13条の規定に基づき、酪農学園大学就職委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(構成)

- 第2条 委員会は、次に掲げる者をもって構成する。
- (1) キャリアセンター長
- (2) キャリアセンター副センター長
- (3) 各学類から各1名
- (4) キャリアセンター事務課長

(任期)

- 第3条 委員の任期は3年とする。ただし、再任を妨げない。
- 2 委員に欠員が生じた場合の補充委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

- 第4条 委員会に委員長及び副委員長を置き、委員長はキャリアセンター長、副委員長はキャリアセンター副センター長をもって充てる。
- 2 委員長は、委員会を招集し、議長となる。
- 3 副委員長は、委員長に事故あるとき、委員長の職務を代行する。

(協議事項)

- 第5条 委員会は、本学学生の就職に関する業務を円滑に推進するために、次に掲げる基本的事項を協議する。
  - (1) 業務計画に関すること。
  - (2) 就職指導に関すること。
  - (3) 求人活動に関すること。
  - (4) 就職斡旋に関すること。
  - (5) 就職に関する情報、資料の収集・調査研究に関すること。
  - (6) その他就職に関すること。
- 2 前項の協議事項については、必要に応じて学長に具申する。

(議事)

- 第6条 委員会は、委員の半数以上の出席がなければ議事を開くことができない。
- 2 委員長が必要と認めたときは、委員会に委員以外の者の出席を求め、意見を徴することができる。

(事務局)

第7条 委員会の事務局は、キャリアセンター事務課に置く。

(雑則)

第8条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に関して必要な事項は、委員長が別に定める。

(改廃)

第9条 この規程の改廃は、評議会の議を経て、学長が決定する。

附 則 (1980年5月15日規程1980-2号)

この規程は、1980 (昭和55) 年5月15日から施行する。

#### 附則

この規程は、1989(平成元)年4月1日から施行する。

## 附則

この規程は、1994(平成6)年4月1日から施行する。

### 附則

この規程は、1995(平成7)年4月1日から施行する。

## 附則

この規程は、1996(平成8)年4月1日から施行する。

#### 附則

この規程は、1998 (平成10) 年4月1日から施行する。

#### 附則

この規程は、2008(平成20)年4月1日から施行する。

## 附 則

この規程は、2011 (平成23) 年4月1日から施行する。

### 附則

- 1 この規程は、2012 (平成24) 年10月12日から施行する。
- 2 第2条第3号の規定に係わらず、学部及び学科の廃止が認可されるまでの間は同条に 規定する構成者に各学類とある場合は各学科を加えるものとする。

## 附則

この規程は、2015 (平成27) 年4月1日から施行する。

附 則(2017年4月1日改正規程2017-13号)

この規程は、2017 (平成29) 年4月1日から施行する。

附 則(2018年10月1日改正規程2018-40号)

この規程は、2018 (平成30) 年10月1日から施行する。